

飯塚市在宅介護実態調査 調査結果報告書

令和2年8月

飯塚市

< 目 次 >

第1章	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査設計及び回収結果	1
3.	調査結果の見方	1
第2章	調査結果	2
1.	基本属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢	2
(3)	要介護度	3
(4)	世帯類型	3
2.	対象者本人の介護について	4
(1)	家族・親族からの介護の頻度	4
(2)	主な介護者	5
(3)	主な介護者の性別	5
(4)	主な介護者の年齢	6
(5)	主な介護者が行っている介護	7
(6)	介護を理由として仕事を辞めた家族・親族の有無	10
(7)	介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況	11
(8)	今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス	14
(9)	施設等への入所・入居の検討状況	17
(10)	現在抱えている傷病	18
(11)	訪問診療の利用状況	20
(12)	住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービス利用状況	21
(13)	介護保険サービスを利用していない理由	22
3.	主な介護者の就労と今後の介護について	24
(1)	主な介護者の就労状況	24
(2)	働き方の調整等の有無	25
(3)	仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先からの支援	27
(4)	今後の介護継続意向	29
(5)	主な介護者が不安に感じる介護	31
4.	市独自質問（今後の介護希望・終末期について）	34
(1)	今後の介護希望について	34
(2)	最期をどこで迎えたいか	35
(3)	どのような施設で最期をどこで迎えたいか	35
(4)	施設を選択した理由	36
第3章	調査票	37
1.	手法Ⅰ（訪問）	37
2.	手法Ⅱ（郵送）	45

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

令和2年度に予定している第8期飯塚市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料として、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「介護者（ご家族等）の就労の継続」の実現（いわゆる介護離職ゼロ）等を検討することを目的とする。

2. 調査設計及び回収結果

調査対象と 標本数	手法Ⅰ：市内に居住する要支援・要介護認定者 手法Ⅱ：市内に居住する要支援・要介護認定者
調査方法	手法Ⅰ：訪問による聞き取り（600件） 手法Ⅱ：郵送調査（400件）
有効回収数 （率）	手法Ⅰ：392件（65.3%） 手法Ⅱ：225件（56.3%） 計 617件（61.7%）
調査期間	手法Ⅰ：令和2年5月15日～6月30日 手法Ⅱ：令和2年5月15日～6月12日

3. 調査結果の見方

- 回答は、原則として各質問の調査数を基数（n）とした百分率（%）で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- 「世帯類型別」「要介護度別」等の他の質問の回答別に集計したグラフでは、副問（サブクエスチョン）等の回答者が限定される質問もあるため、図表中の基数（n）を合計しても、必ずしも調査の有効回収数にならない場合がある。
- クロス集計等において、基数（n）となる調査数が少数となる場合は参考までに数値を見る程度に留め、結果の利用には注意を要する。
- 本文または図表中の質問文及び回答選択肢については、コンピュータ入力の都合上、省略して表記している場合があるため、詳細は「第3章 調査票」を参照のこと。

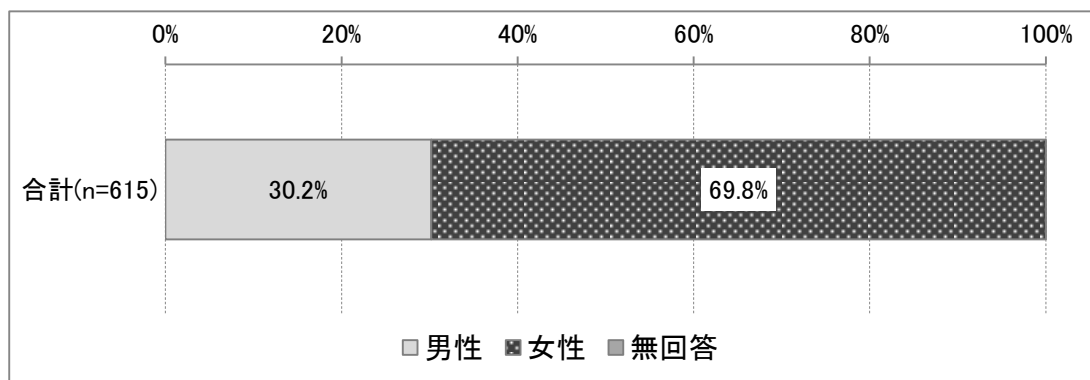
第2章 調査結果

1. 基本属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男性」30.2%、「女性」69.8%と、女性の割合が高い。

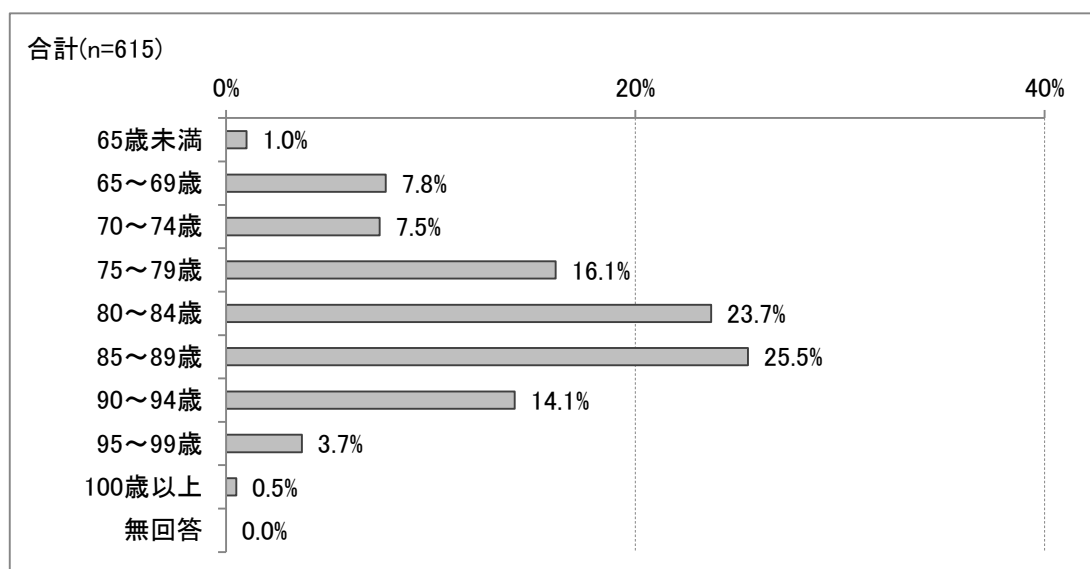
図表－1 性別



(2) 年齢

年齢をみると、「85～89歳」(25.5%)が最も多く、次いで「80～84歳」(23.7%)、「75～79歳」(16.1%)となっており、後期高齢者の割合が83.6%となっている。

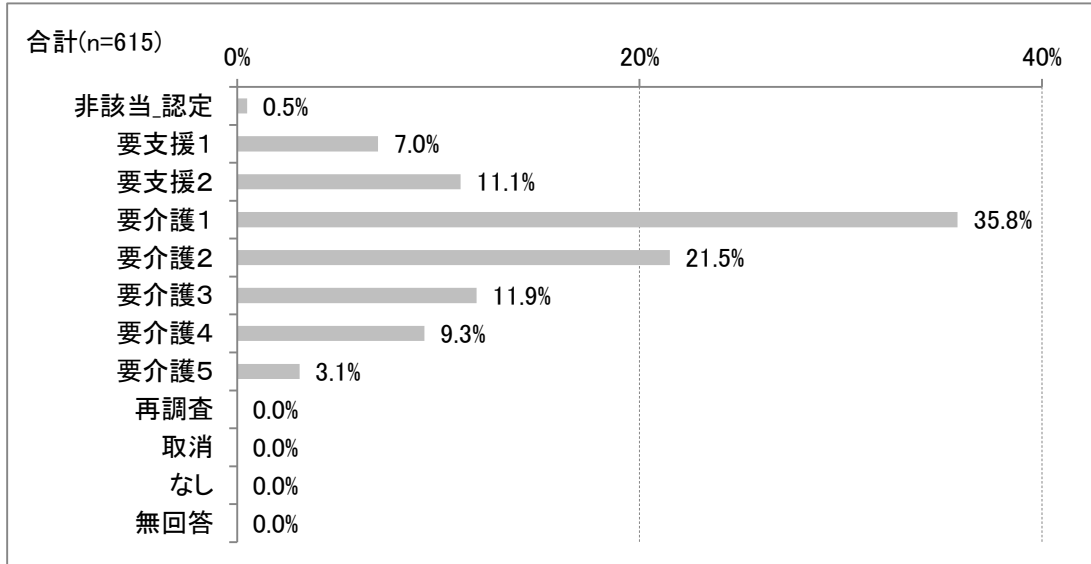
図表－2 年齢



(3) 要介護度

要介護度をみると、「要介護1」(35.8%)が最も多く、次いで「要介護2」(21.5%)、「要介護3」(11.9%)となっており、「要介護1」「要介護2」で57.3%を占めている。

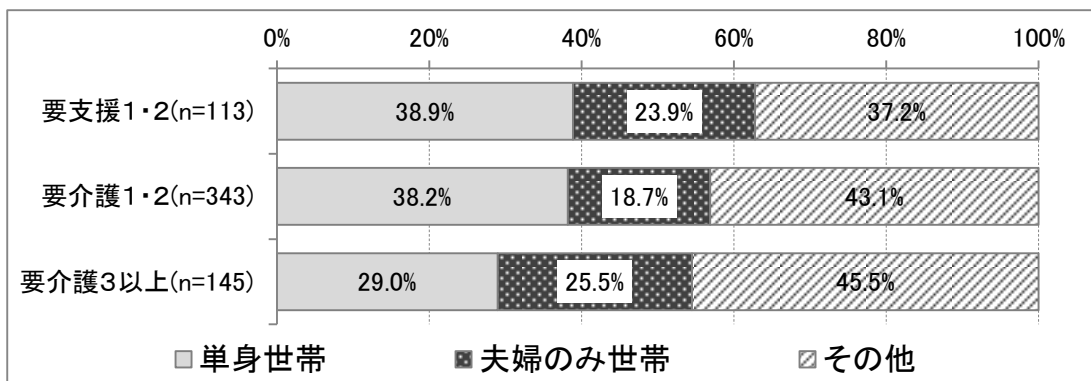
図表-3 要介護度



(4) 世帯類型

要介護度別に世帯類型をみると、要介護度が高いほど「単身世帯」の割合は、低くなっている。

図表-4 世帯類型



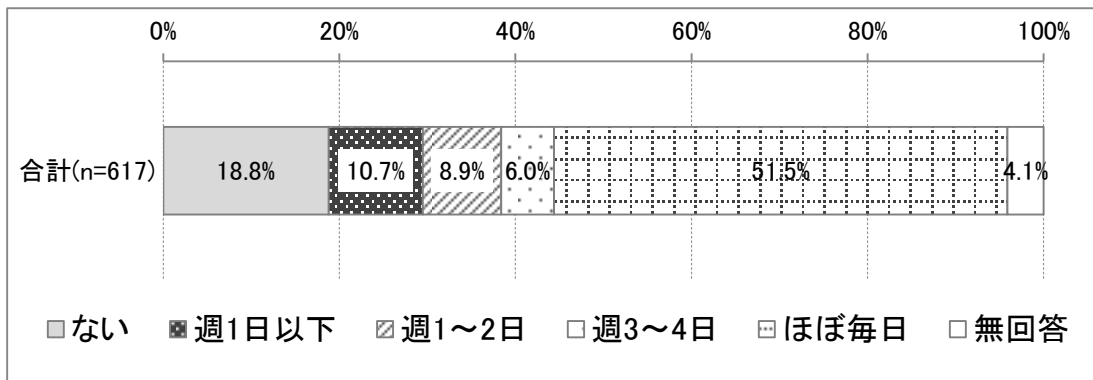
2. 対象者本人の介護について

(1) 家族・親族からの介護の頻度

A 票問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族からの介護を含む）（1つを選択）

家族・親族からの介護の頻度では、「ほぼ毎日」(51.5%) が最も多く、次いで「ない」(18.8%)、「週1日以下」(10.7%)、「週1～2日」(8.9%)、「週3～4日」(6.0%) となっており、「ない・週1日以下」の割合が3割弱となっている。

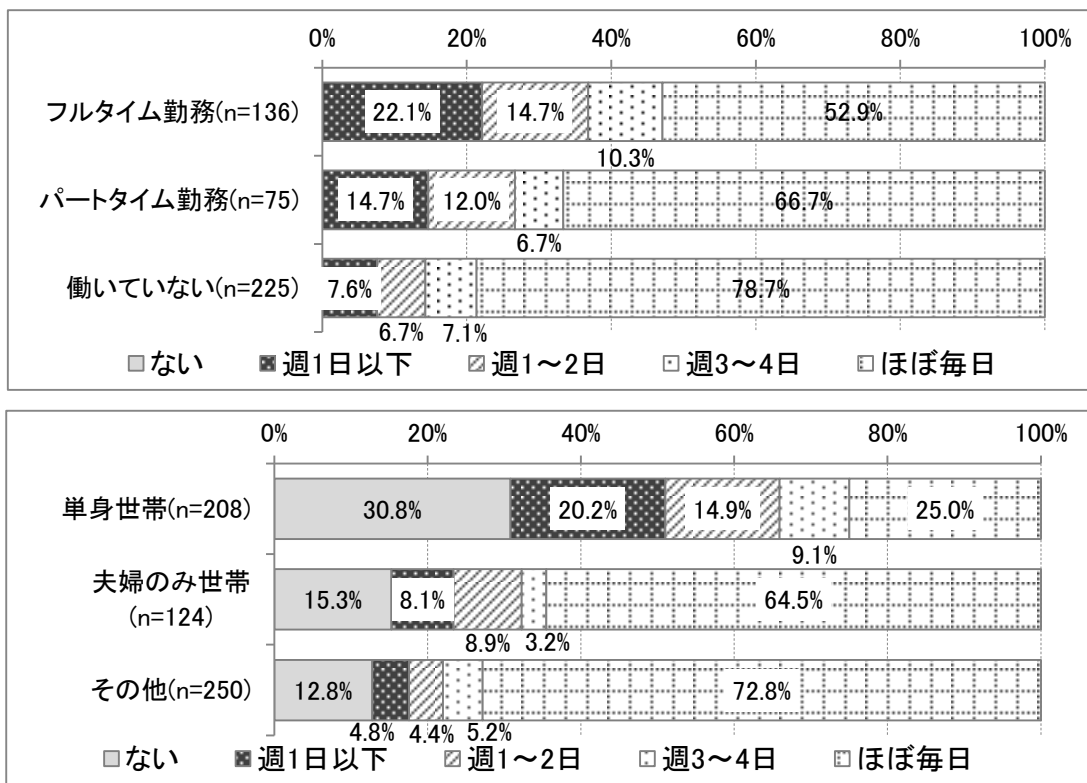
図表－5 家族・親族からの介護の頻度



介護者の就労状況別にみると、就労時間が長くなるほど「ほぼ毎日」の割合が少なくなり、「ない」の割合は多くなる。

世帯類型別にみると、単身世帯は同居世帯に比べて「ほぼ毎日」の割合が25.0%と少なく、「ない」の割合は30.8%と多い。

図表－6 介護者の就労状況別、世帯類型別 家族・親族からの介護の頻度 (%)

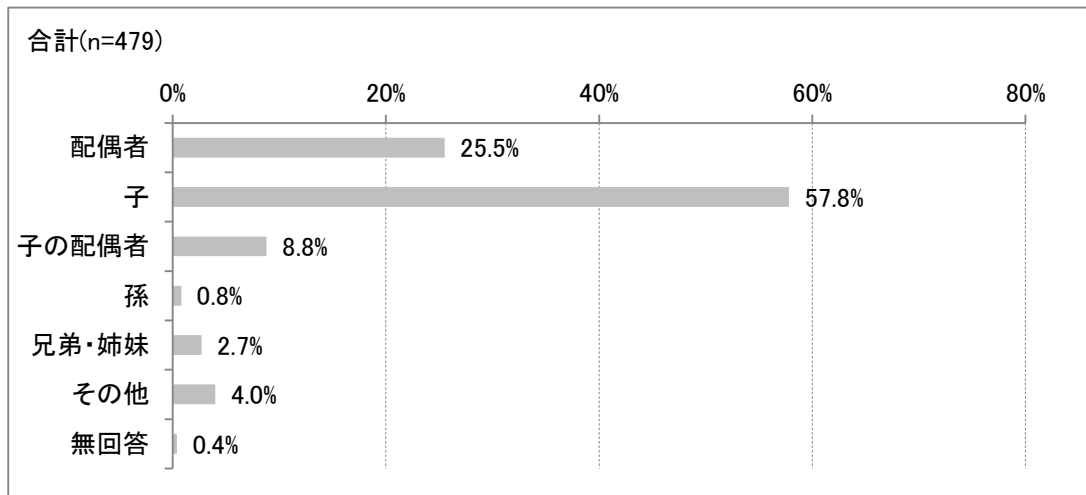


(2) 主な介護者

A 票問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

主な介護者では、「子」(57.8%)が最も多く、次いで「配偶者」(25.5%)、「子の配偶者」(8.8%)となっており、子または配偶者で83.3%を占める。

図表－7 主な介護者

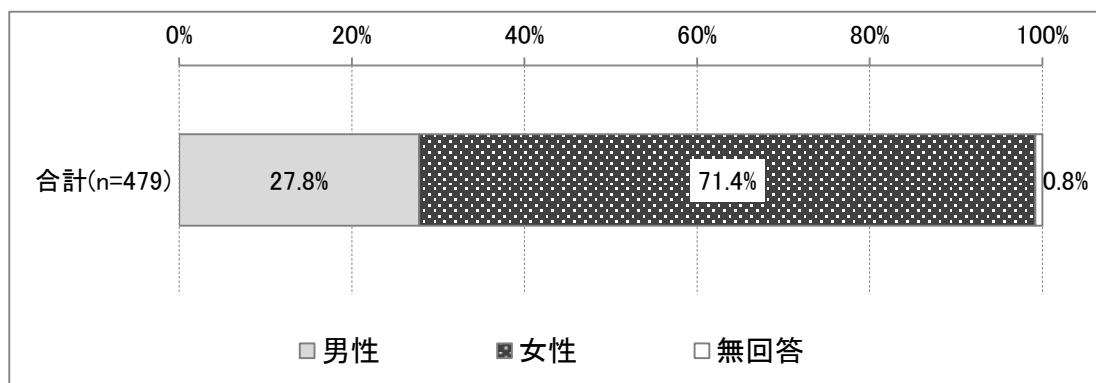


(3) 主な介護者の性別

A 票問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

主な介護者の性別では、「女性」が71.4%、「男性」が27.8%となっており、女性の割合が高い。

図表－8 主な介護者の性別



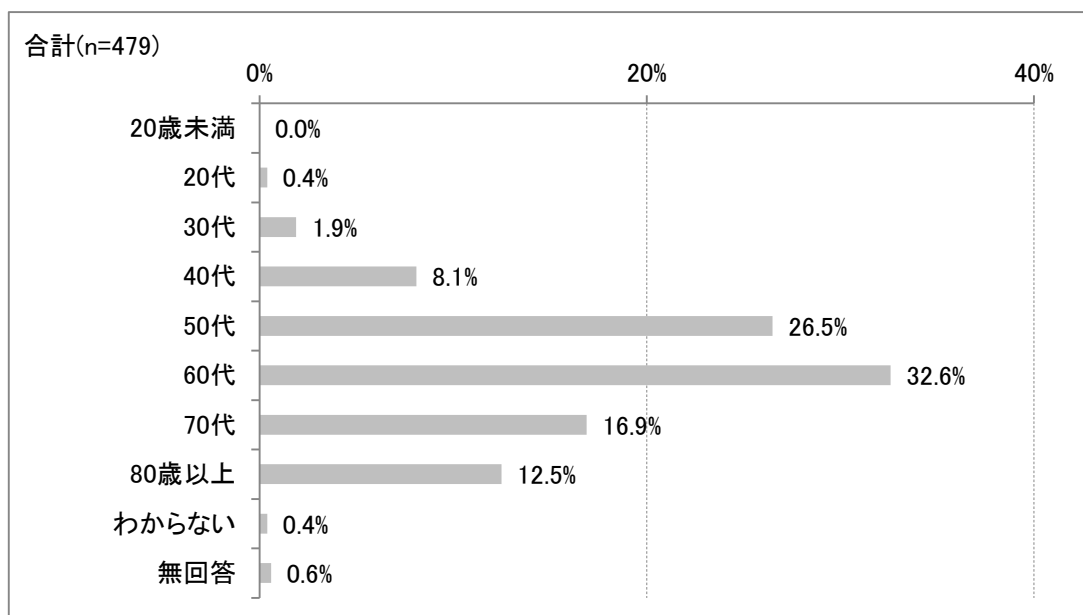
第2章 調査結果

(4) 主な介護者の年齢

A 票問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

主な介護者の年齢では、「60代」(32.6%)が最も多く、次いで「50代」(26.5%)、「70代」(16.9%)、「80歳以上」(12.5%)、「40代」(8.1%)、「30代」(1.9%)、「20代」(0.4%)となっており、60代以上の割合が62.0%となっている。

図表－9 主な介護者の年齢

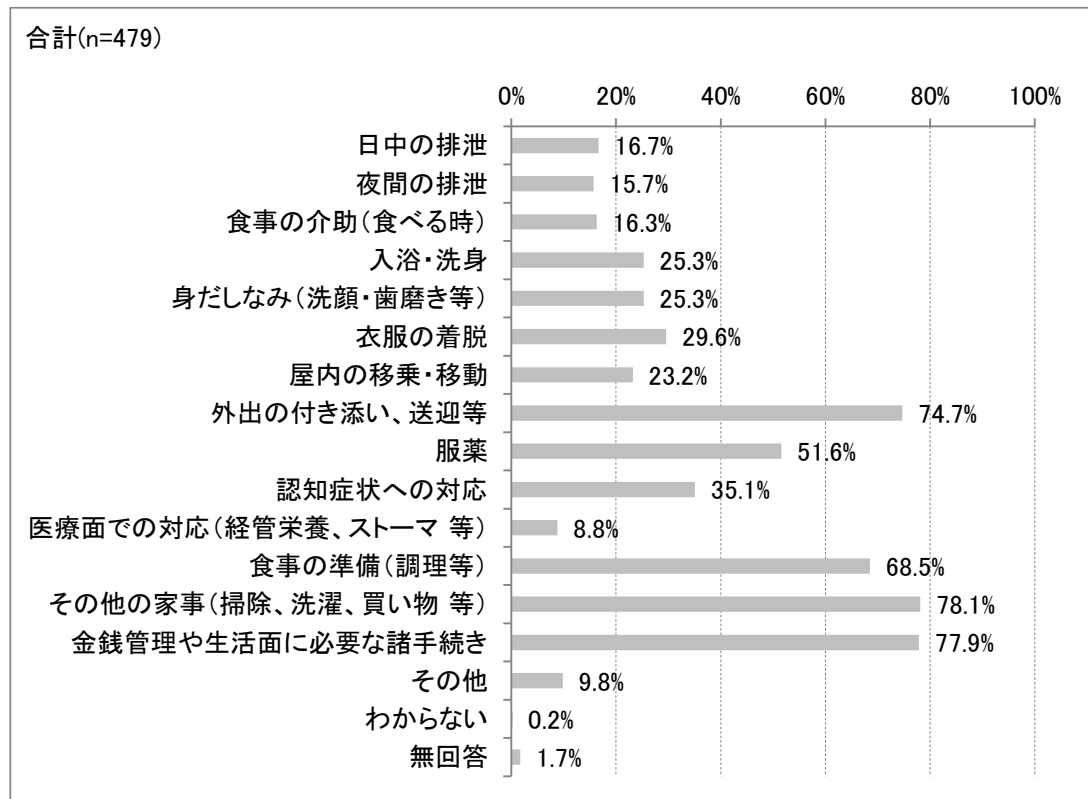


(5) 主な介護者が行っている介護

A 票問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

主な介護者が行っている介護では、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（78.1%）が最も多く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（77.9%）、「外出の付き添い、送迎等」（74.7%）、「食事の準備（調理等）」（68.5%）、「服薬」（51.6%）となっている。

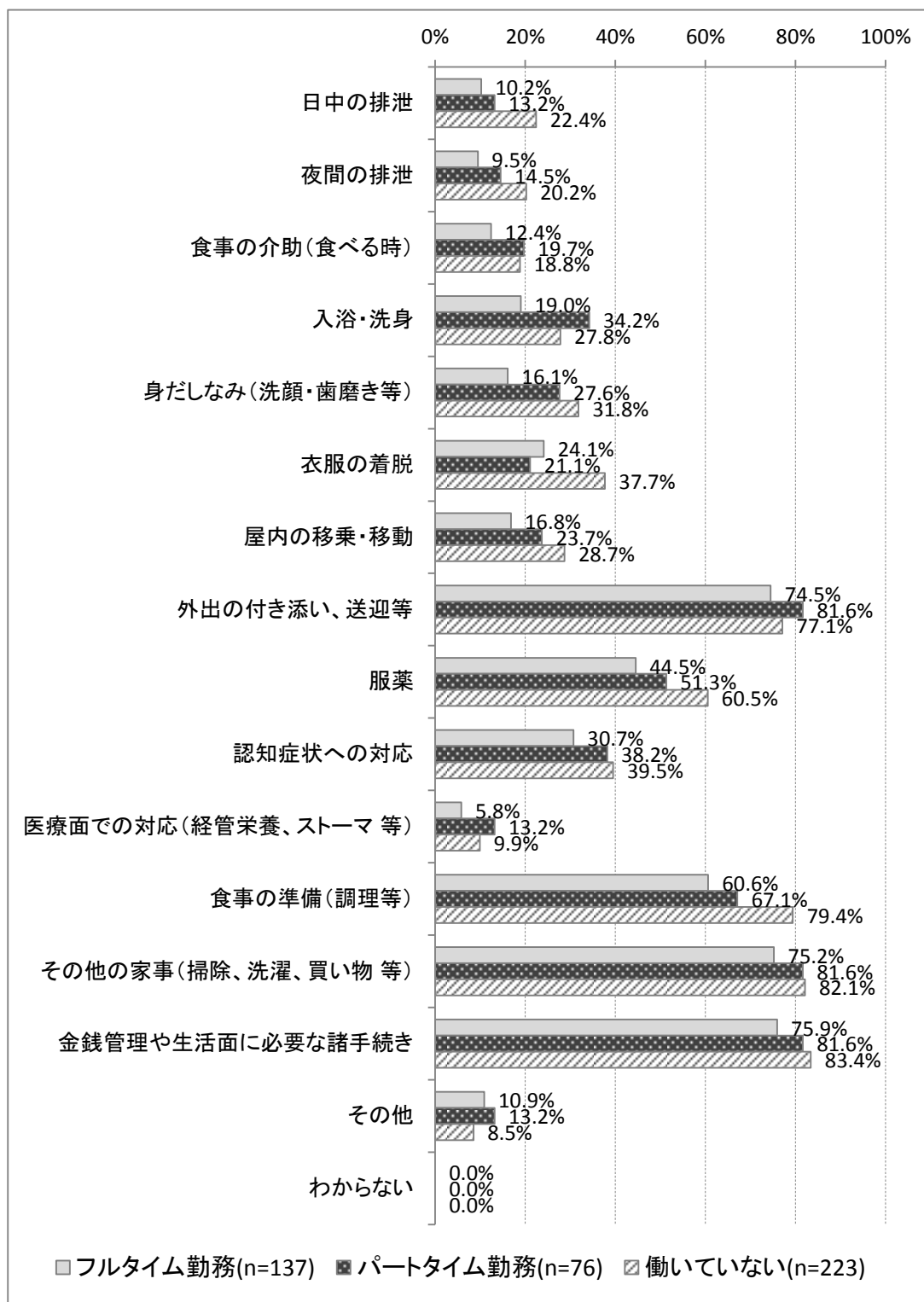
図表-10 主な介護者が行っている介護



第2章 調査結果

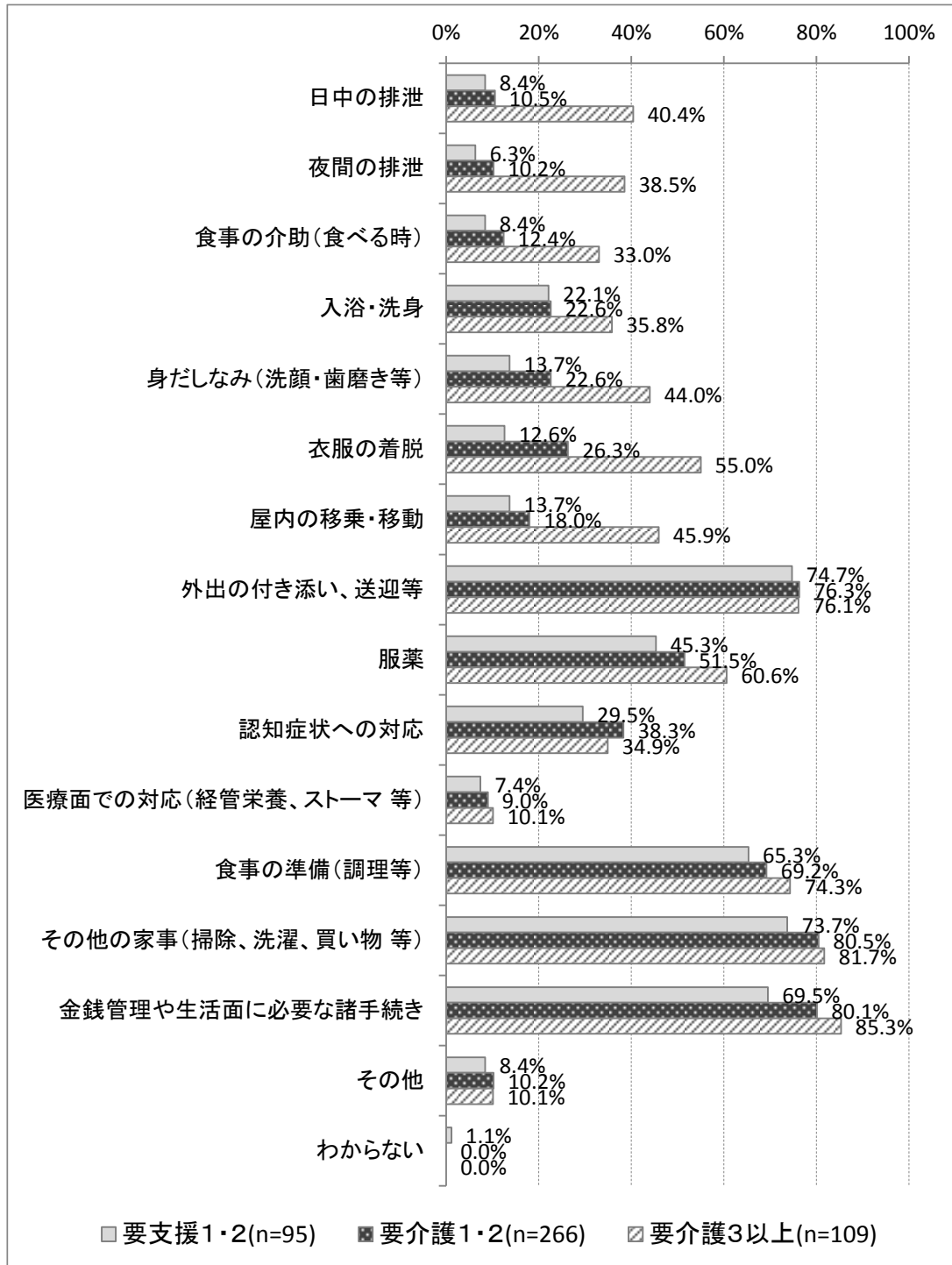
介護者の就労状況別にみると、「日中の排泄」「夜間の排泄」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「屋内の移乗・移動」「服薬」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」において、就労時間が短くなるほど介護を行っている割合が高くなっている。

図表－11 介護者の就労状況別 主な介護者が行っている介護（％）



要介護度別にみると、「認知症状への対応」「その他」を除く全てで、要介護度が重度であるほど介護を行っている割合が高くなっている。

図表－12 要介護度別 主な介護者が行っている介護（％）

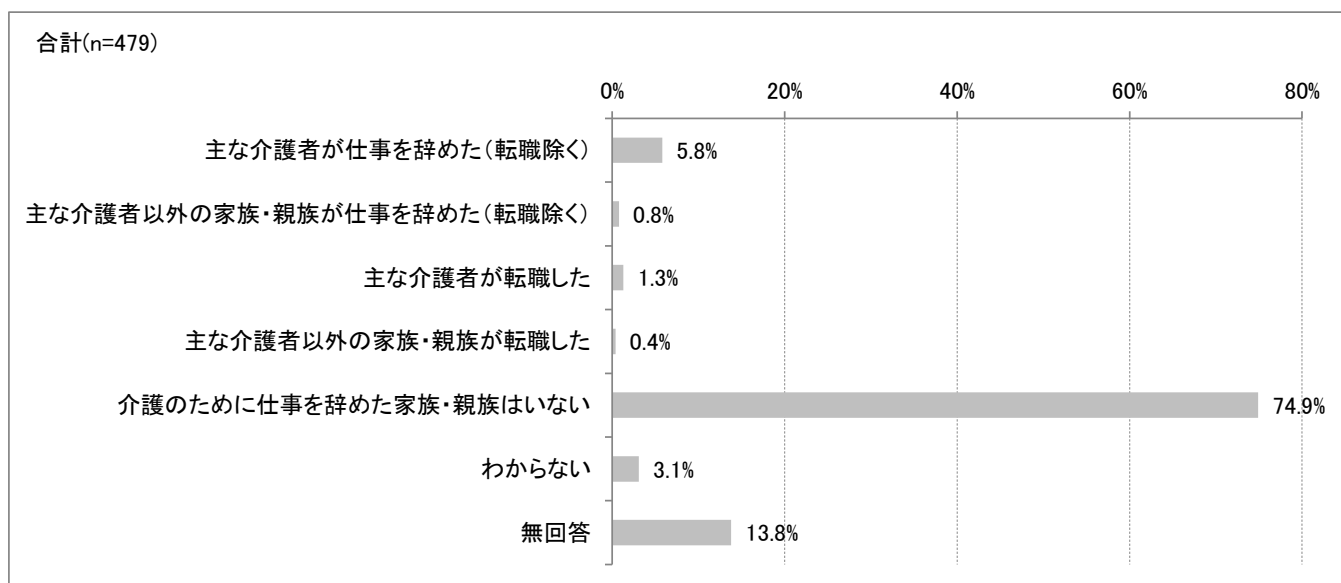


(6) 介護を理由として仕事を辞めた家族・親族の有無

A 票問7 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）
（複数選択可）

介護を理由として仕事を辞めた家族・親族の有無では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」（74.9%）が最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（5.8%）、「わからない」（3.1%）、「主な介護者が転職した」（1.3%）、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」（0.8%）、「主な介護者以外の家族・親族が転職した」（0.4%）となっており、介護を理由として、主な介護者やそれ以外の家族・親族が仕事を辞めた、または転職したのはいずれも1割未満である。

図表－13 介護を理由として仕事を辞めた家族・親族の有無

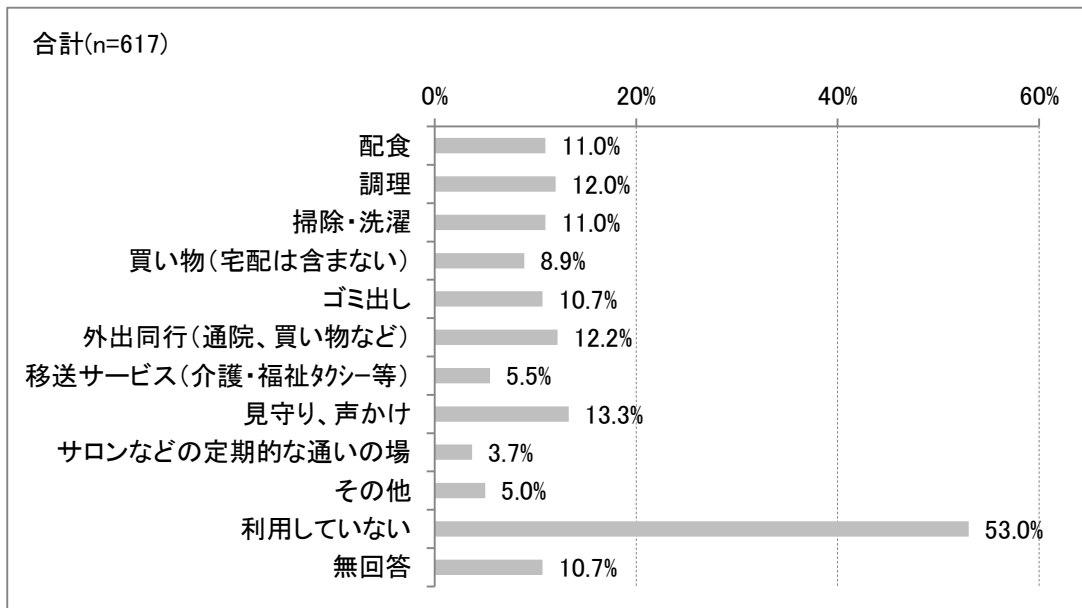


(7) 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

A 票問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

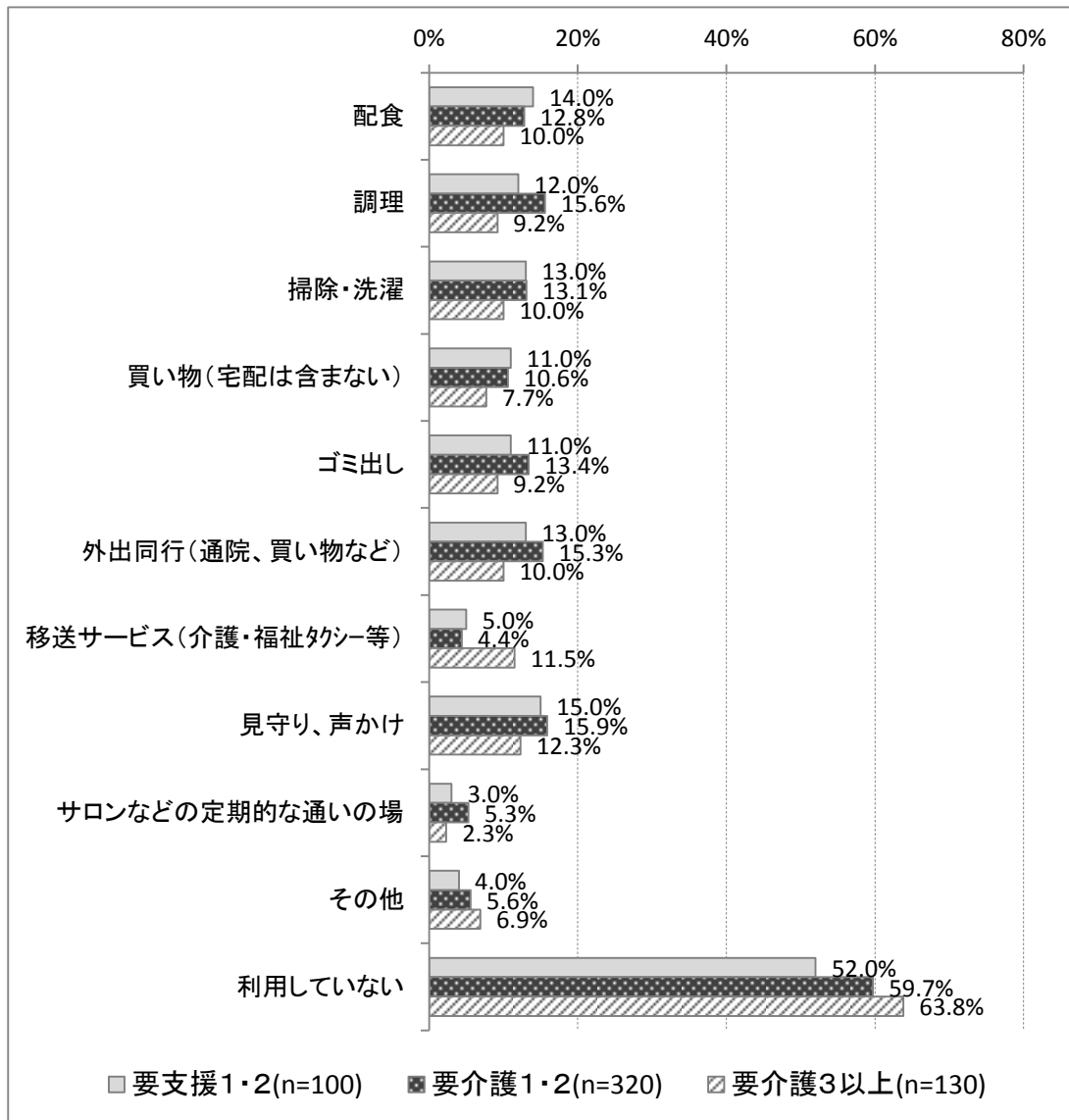
介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況では、「利用していない」（53.0%）が最も多く、次いで「見守り・声かけ」（13.3%）、「外出同行（通院、買い物など）」（12.2%）、「調理」（12.0%）となっている。

図表－14 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況



要介護度別にみると、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」は要介護3以上の重度者で利用率が11.5%と高い。その他のサービスは軽中度の人の利用率が高い項目が多くなっている。

図表－16 要介護度別 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況（%）

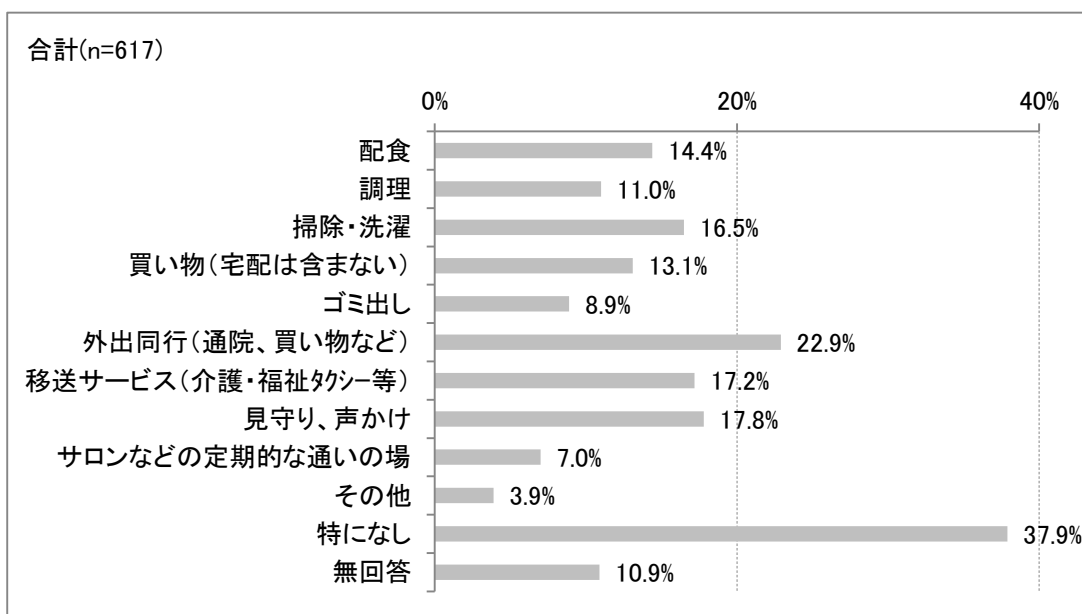


(8) 今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス

A 票問9 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

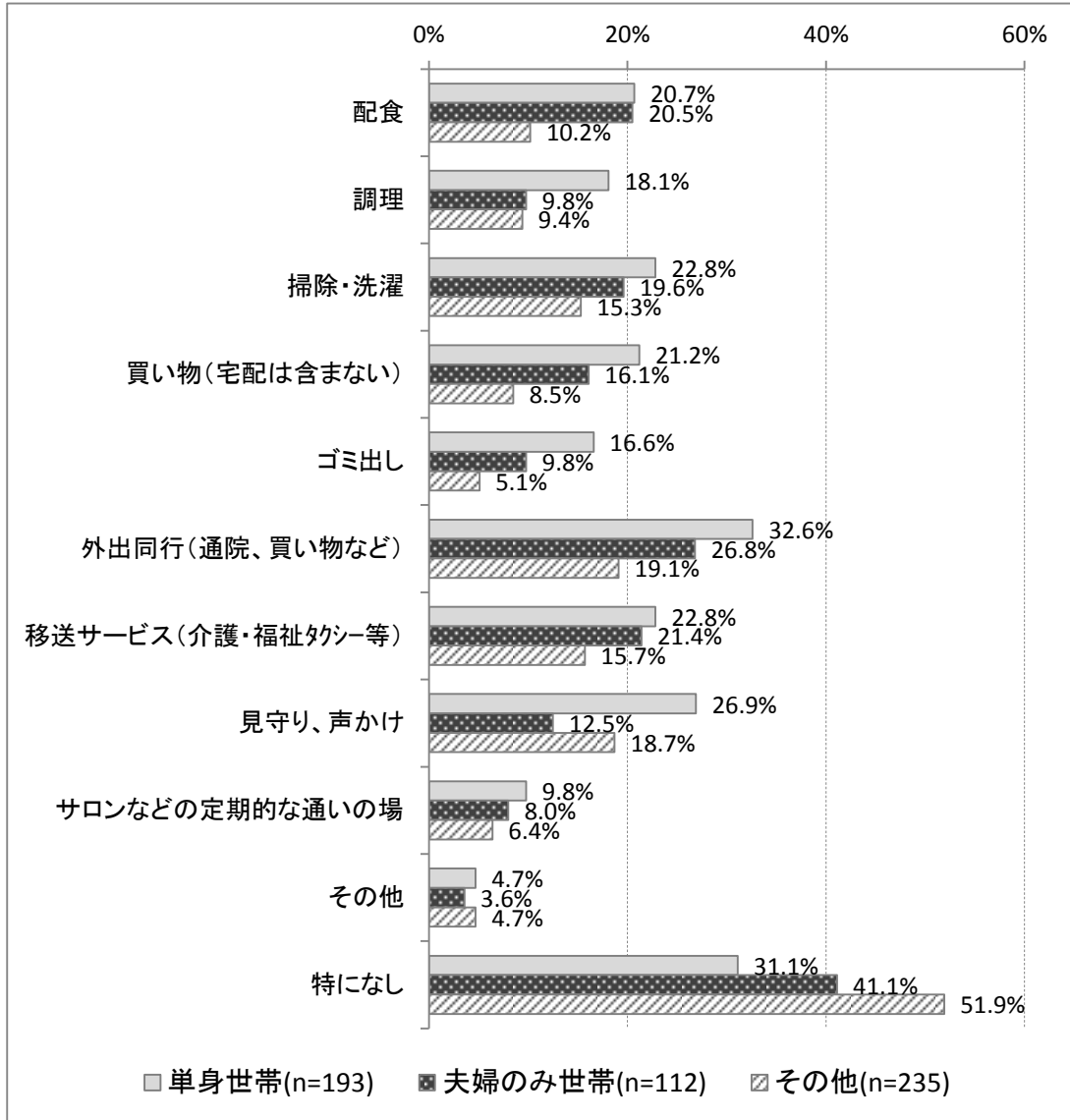
今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービスでは、「特になし」(37.9%)が最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」(22.9%)、「見守り・声かけ」(17.8%)、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」(17.2%)、「掃除・洗濯」(16.5%)となっている。

図表－17 今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス



世帯類型別にみると、「見守り・声かけ」「その他」を除く全てのサービスで、同居世帯より単身世帯の方が、今後の在宅生活の継続に必要なと感じている割合が高い。

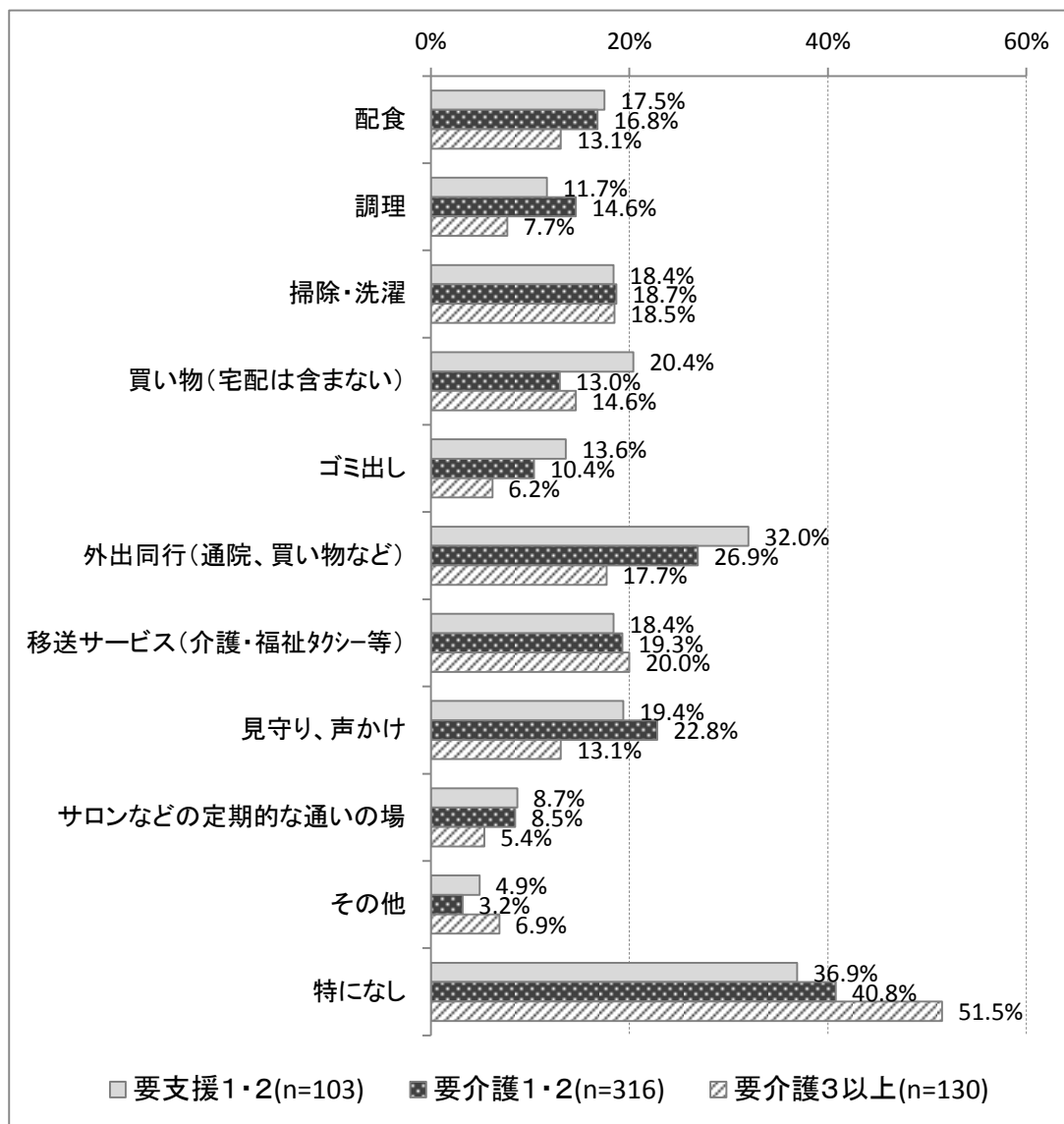
図表－18 世帯類型別 今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス (%)



第2章 調査結果

要介護度別にみると、「配食」「ゴミ出し」「外出同行（通院・買い物など）」「サロンなどの定期的な通いの場」は軽度であるほど、今後の在宅生活の継続に必要なと感じる割合が高い。一方、移送サービス（介護・福祉タクシー等）は重度であるほど、今後の在宅生活の継続に必要なと感じる割合が高い。

図表－19 要介護度別 今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービス（％）

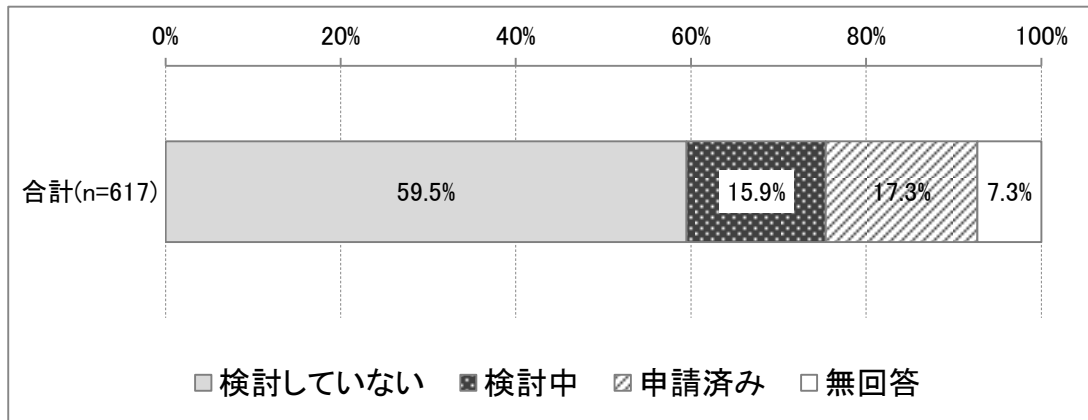


(9) 施設等への入所・入居の検討状況

A 票問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください
(1つを選択)

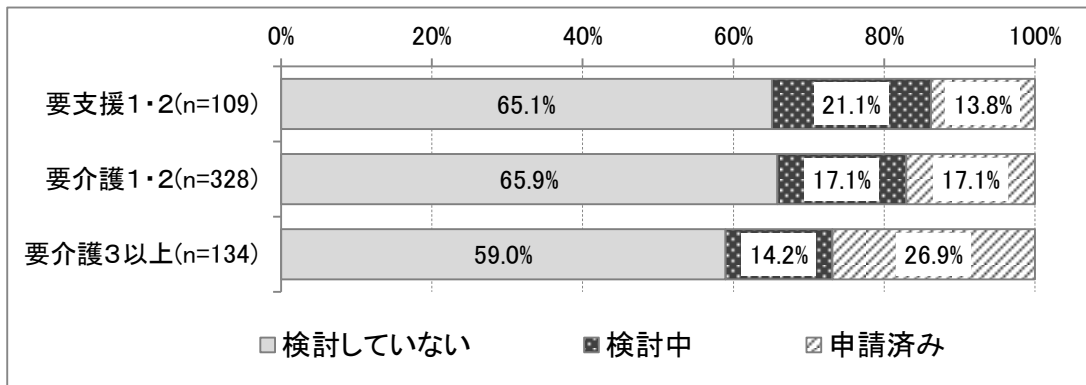
施設等への入所・入居の検討状況では、「検討していない」(59.5%)が最も多く、次いで「申請済み」(17.3%)、「検討中」(15.9%)となっており、入所・入居を検討中、申請済みを含めて33.2%を占める。

図表-20 施設等への入所・入居の検討状況

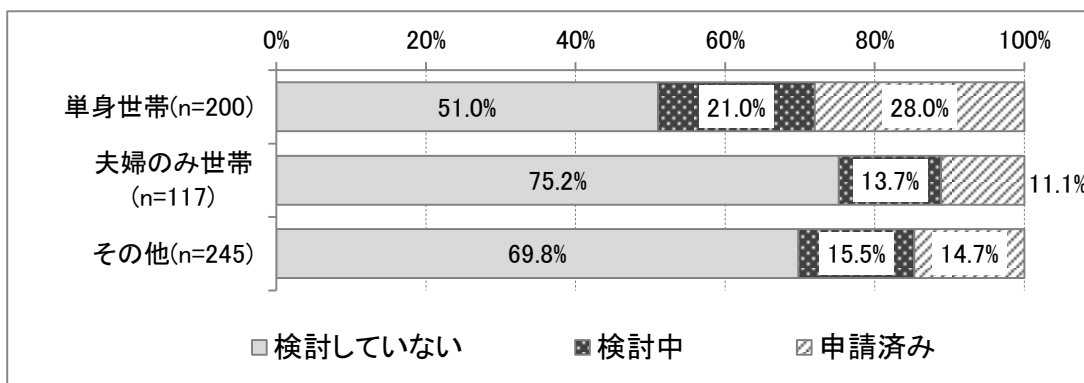


要介護度別にみると、重度であるほど「申請済み」の割合が高い。

図表-21 要介護度別、世帯類型別 施設等への入所・入居の検討状況 (%)



世帯類型別にみると、単身世帯は同居世帯に比べて「検討中」「申請済み」の割合が高い。

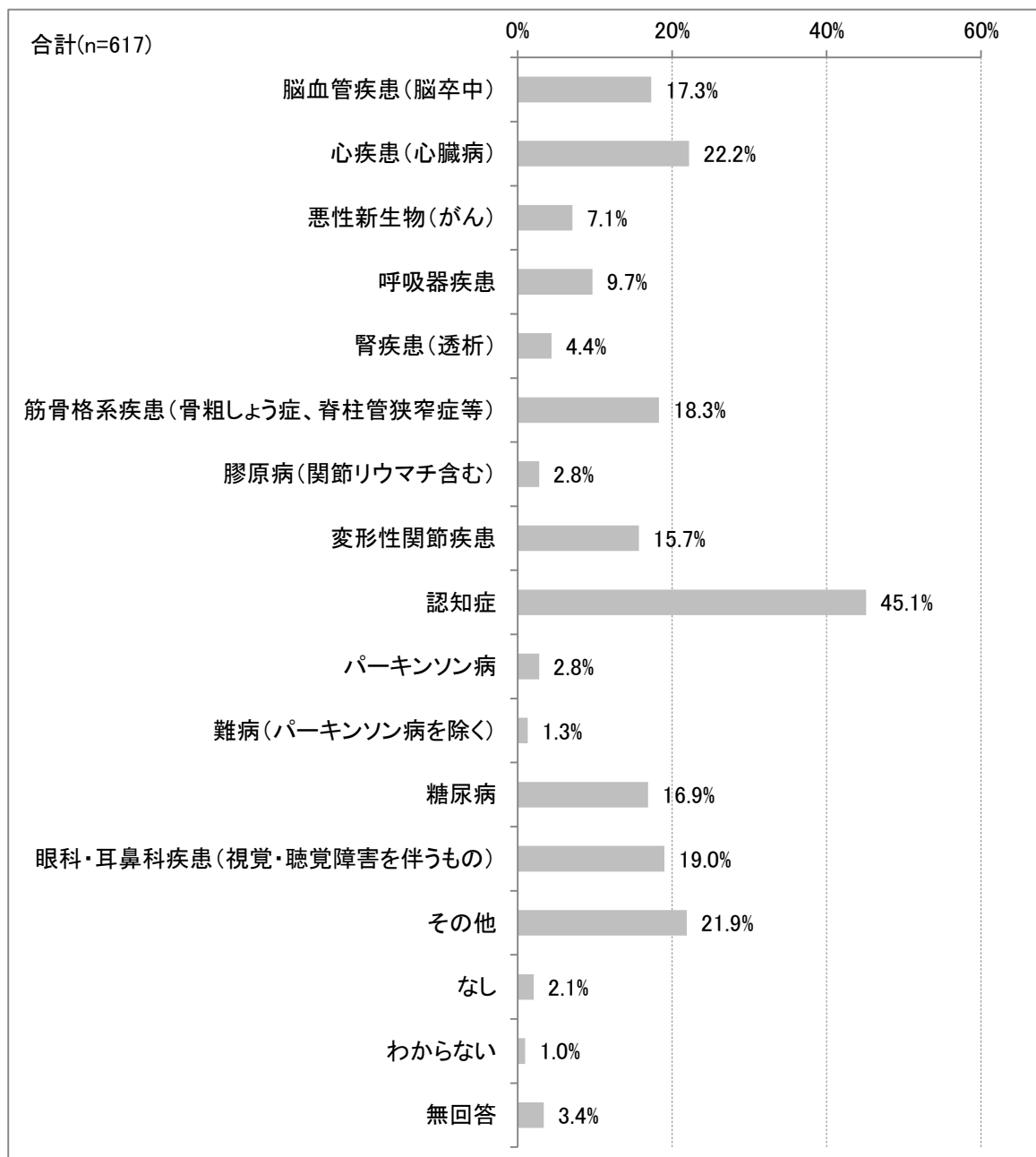


(10) 現在抱えている傷病

A 票問11 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

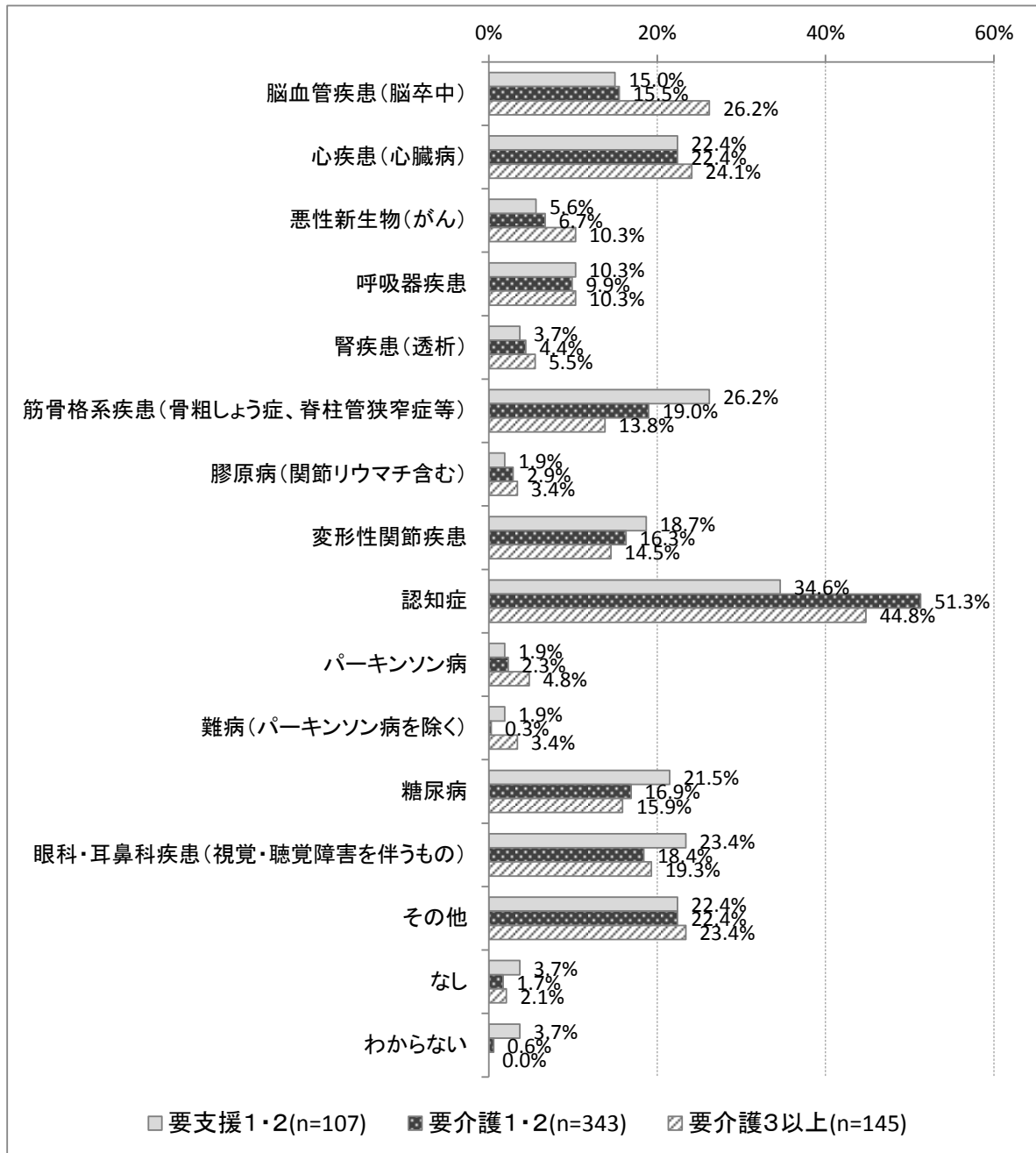
現在抱えている傷病では、「認知症」(45.1%)が最も多く、次いで「心疾患(心臓病)」(22.2%)、「その他」(21.9%)、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」(19.0%)、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」(18.3%)となっている。

図表-22 現在抱えている傷病



要介護度別にみると、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「変形性関節疾患」「糖尿病」は軽度であるほど有病率が高く、「脳血管疾患（脳卒中）」「心疾患（心臓病）」「悪性新生物（がん）」「腎疾患（透析）」「膠原病（関節リウマチ含む）」は重度であるほど有病率が高い。

図表－23 要介護度別 現在抱えている傷病（％）



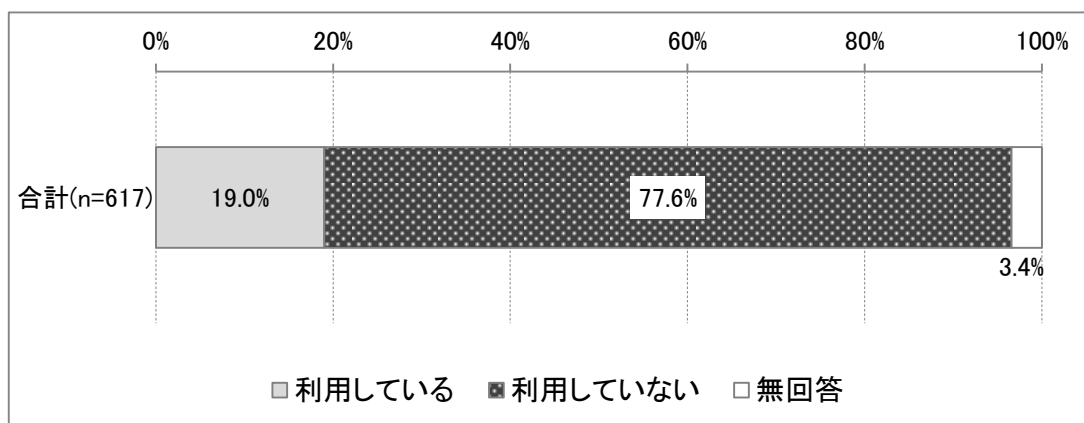
第2章 調査結果

(11) 訪問診療の利用状況

A 票問12 ご本人は、現在、訪問診療（医療保険による往診）を利用していますか（1つを選択）

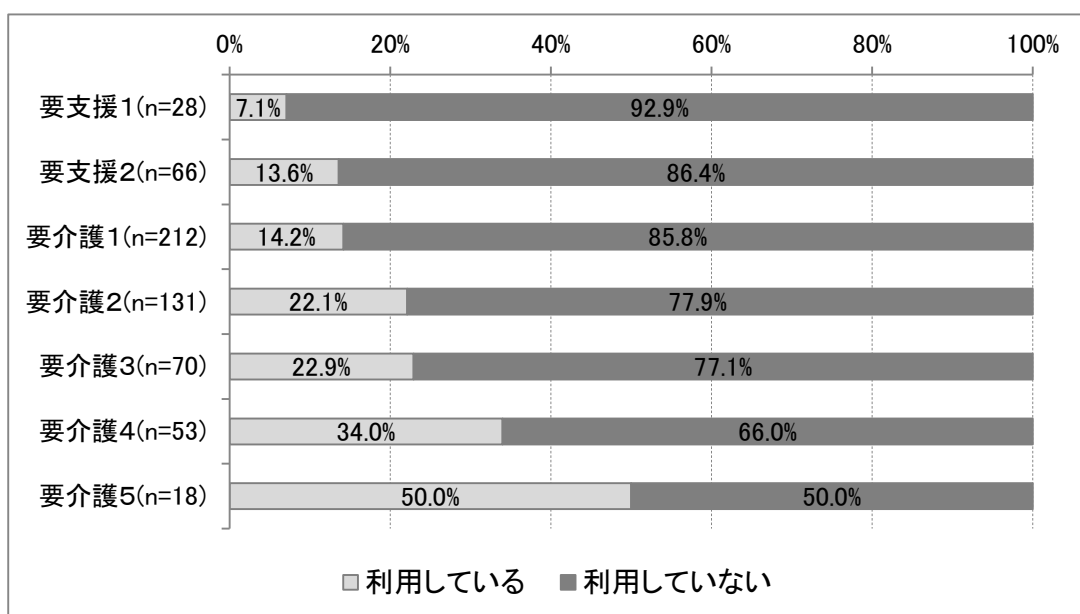
訪問診療の利用状況では、「利用していない」が77.6%、「利用している」が19.0%となっており、非利用者の割合が高い。

図表－24 訪問診療の利用状況



要介護度別にみると、重度であるほど訪問診療の利用率が高い。

図表－25 要介護度別 訪問診療の利用状況（%）

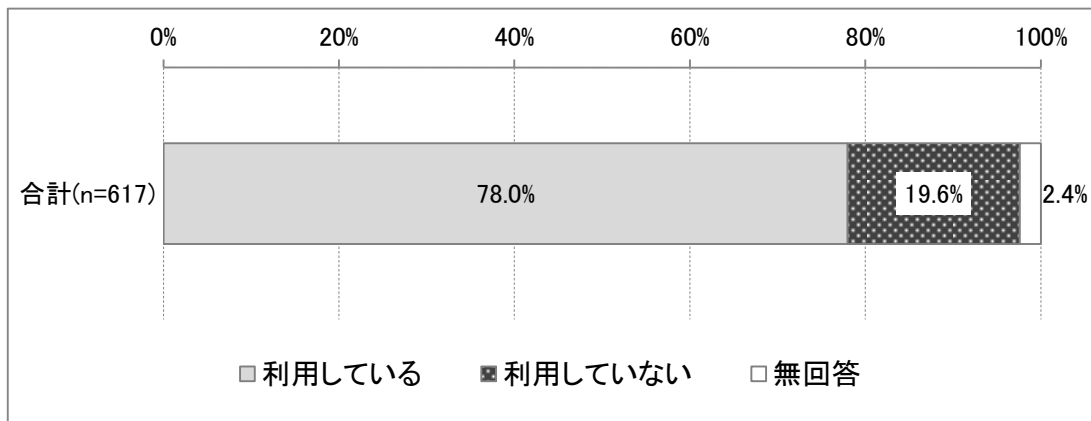


(12) 住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービス利用状況

A 票問13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用していますか
(1つを選択)

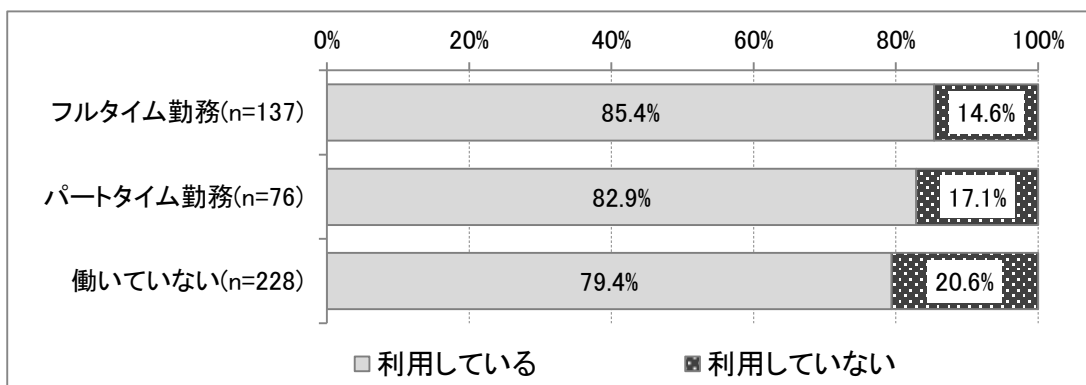
住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービス利用状況では、「利用している」が78.0%、「利用していない」が19.6%となっており、利用者の割合が高い。

図表－26 住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービス利用状況



介護者別の就労状況別では、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外のサービスの利用状況いずれも7割以上の利用率となっているが、就労時間が長いほど利用率も高くなっている。

図表－27 介護者の就労状況別 住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービス利用状況 (%)



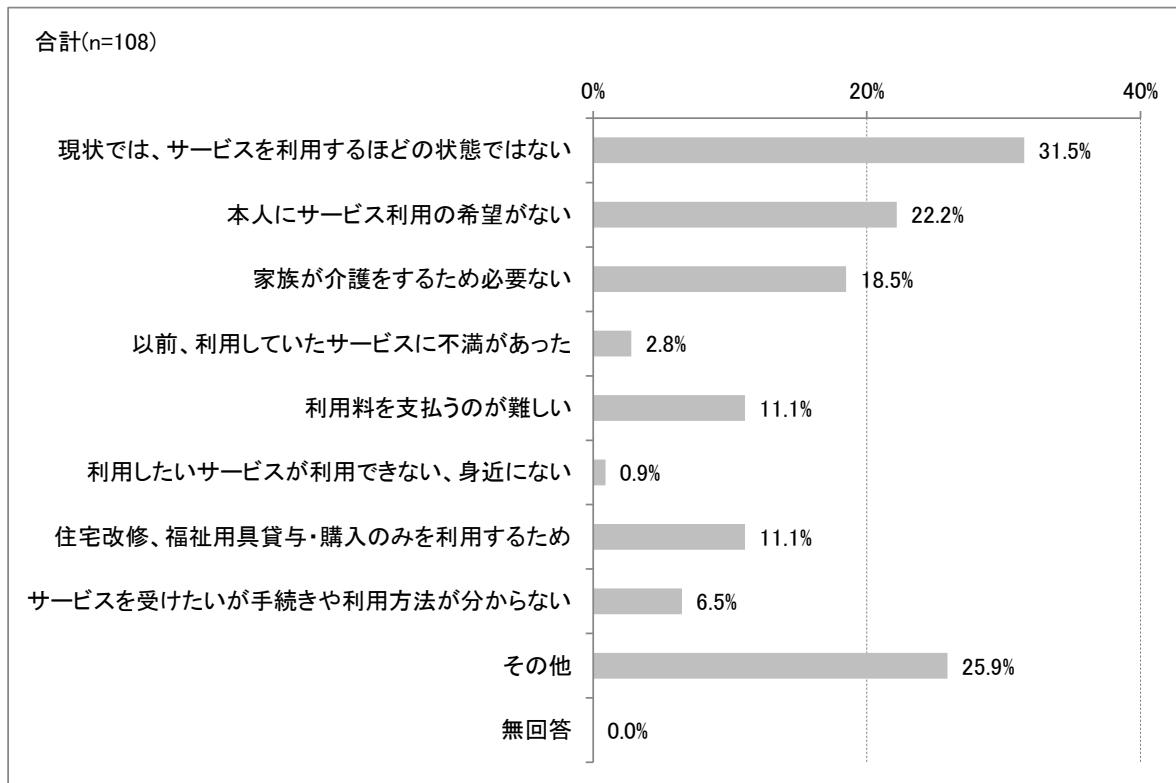
(13) 介護保険サービスを利用していない理由

A 票問13で「2.」を回答した人のみにお伺いします。

A 票問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

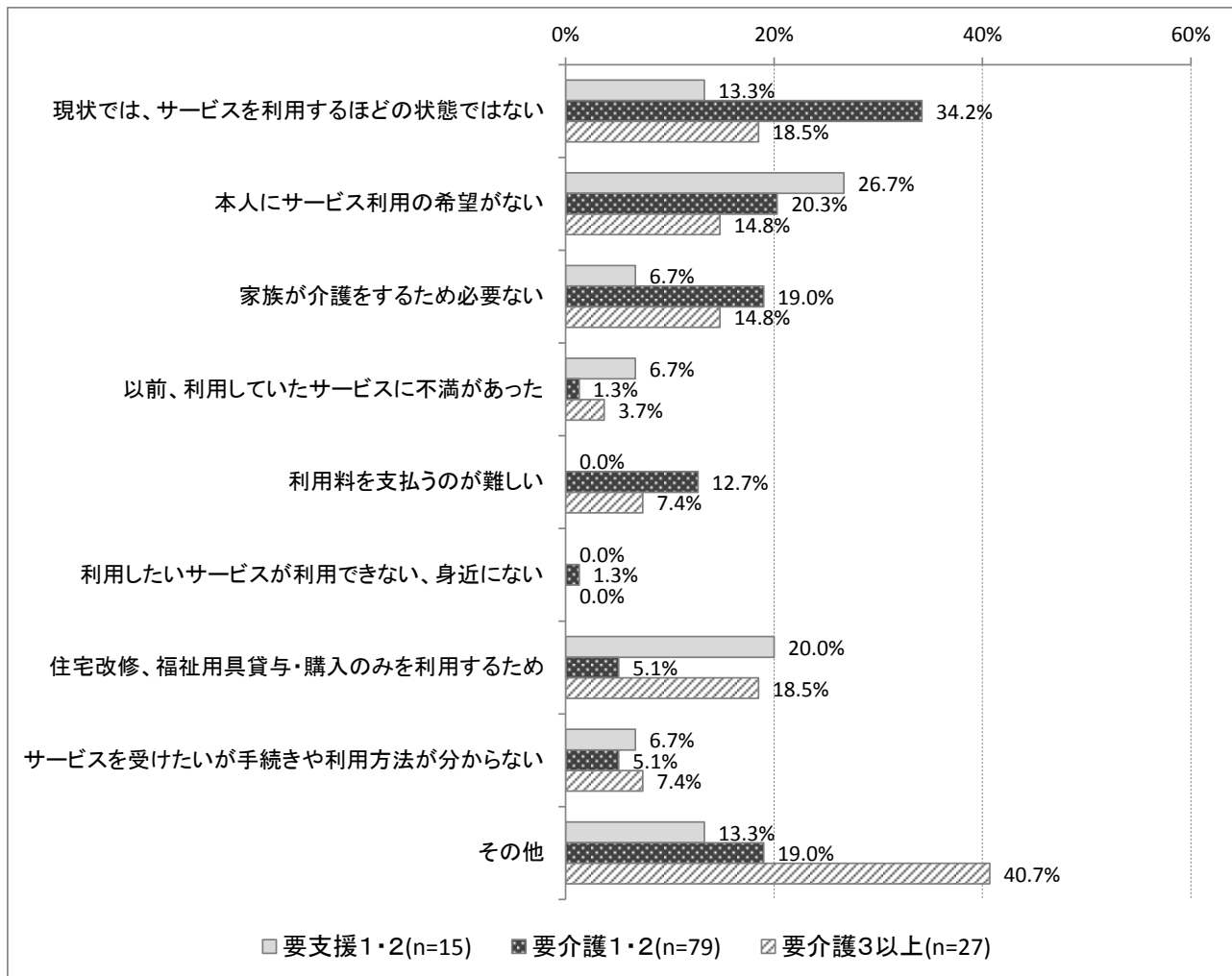
介護保険サービスを利用していない理由では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」(31.5%)が最も多く、次いで「その他」(25.9%)、「本人にサービス利用の希望がない」(22.2%)となっている。

図表－28 介護保険サービスを利用していない理由



要介護度別にみると、軽度であるほど「本人にサービス利用の希望がない」の割合が高い。

図表－29 要介護度別 介護保険サービスを利用していない理由（％）



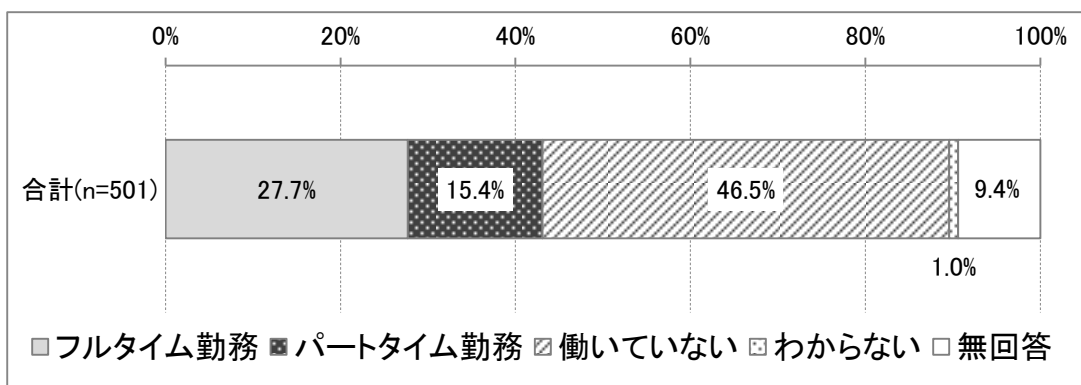
3. 主な介護者の就労と今後の介護について

(1) 主な介護者の就労状況

B 票問 1 主な介護者（ご家族やご親族等）の方の現在の勤務形態について、ご回答ください
（1つを選択）

主な介護者の就労状況では、「働いていない」（46.5%）が最も多く、次いで「フルタイム勤務」（27.7%）、「パートタイム勤務」（15.4%）となっており、主な介護者が何らかの職に就いている割合は43.1%となっている。

図表－30 主な介護者の就労状況



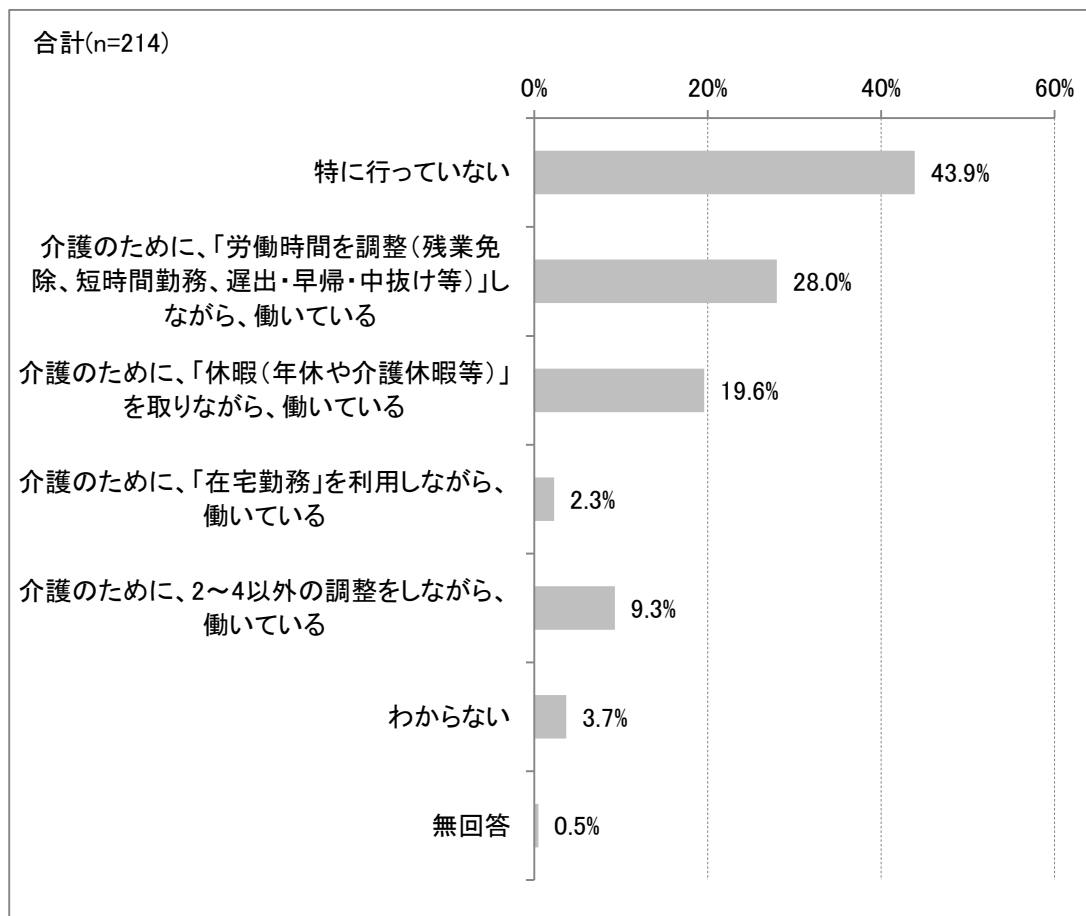
(2) 働き方の調整等の有無

B 票問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

**B 票問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしてい
ますか（複数選択可）**

働き方の調整等の有無では、「特に行っていない」（43.9%）が最も多く、次いで『介護のために「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら働いている』（28.0%）、『介護のために「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている』（19.6%）、『介護のために、2～4（労働時間・休暇・在宅勤務）以外の調整をしながら働いている』（9.3%）、『介護のために、「在宅勤務」を利用しながら働いている』（2.3%）となっている。

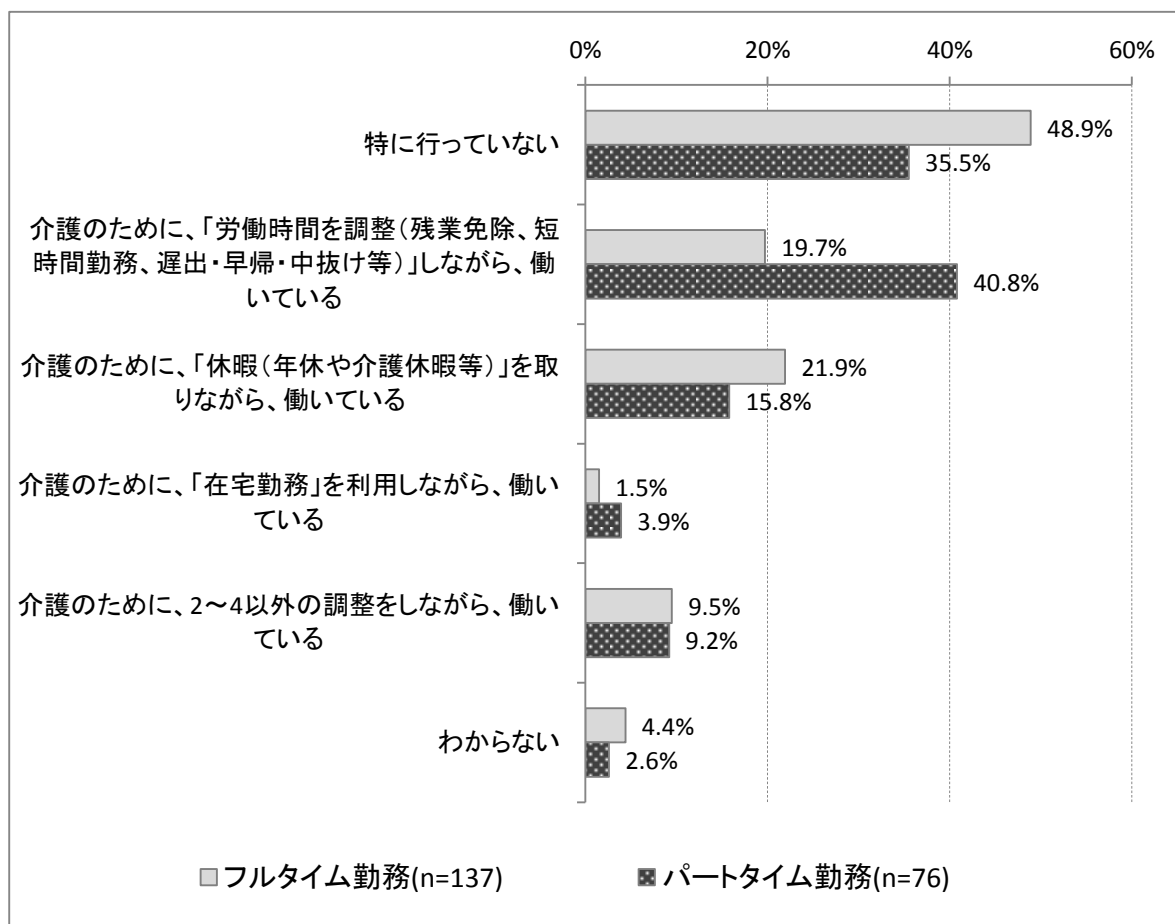
図表－31 働き方の調整等の有無



第2章 調査結果

主な介護者の就労状況別にみると、パートタイム勤務に比べてフルタイム勤務は、「特に行っていない」『介護のために「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている』『介護のために、2～4（労働時間・休暇・在宅勤務）以外の調整をしながら働いている』の割合が高い。一方、フルタイム勤務に比べパートタイム勤務は、『介護のために「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら働いている』『介護のために、「在宅勤務」を利用しながら働いている』の割合が高い。

図表－32 主な介護者の就労状況別 働き方の調整等の有無（％）



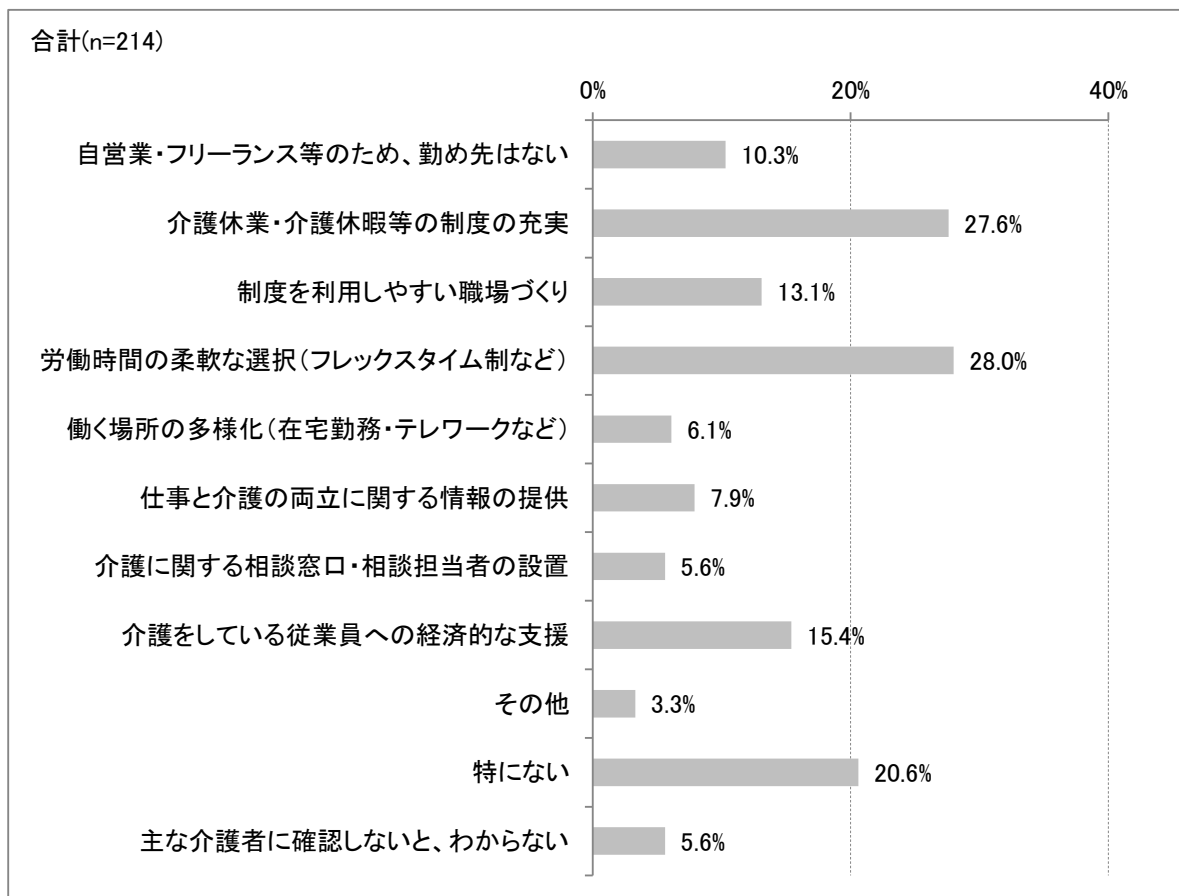
(3) 仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先からの支援

B票問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

B票問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先からの支援では、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」(28.0%)が最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(27.6%)、「介護をしている従業員への経済的な支援」(15.4%)となっている。「特にない」は20.6%となっている。

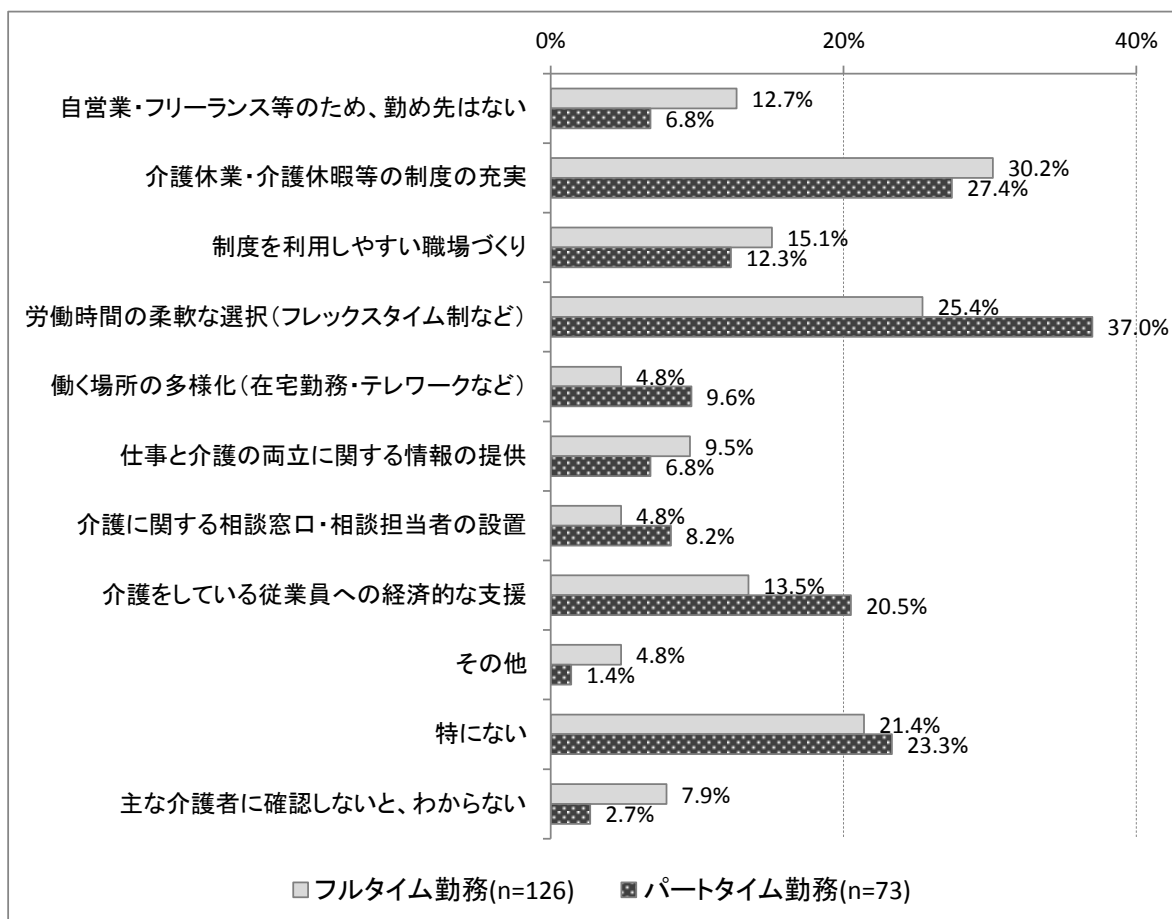
図表－33 仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先からの支援



第2章 調査結果

介護者の就労状況別にみると、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「仕事と介護の両立に関する情報の提供」の項目で、パートタイム勤務に比べてフルタイム勤務の方が仕事と介護の両立に効果があると思う割合が高い。

図表－34 介護者の就労状況別 仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先からの支援（％）



(4) 今後の介護継続意向

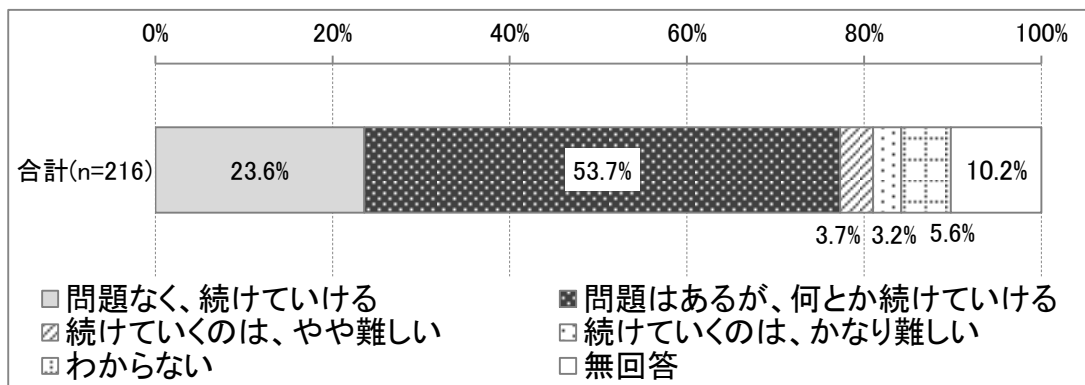
B票問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

B票問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

主な介護者が今後も働きながら介護を継続できるかたずねたところ、「問題はあるが、何とか続けていける」(53.7%)が最も多く、次いで「問題なく、続けていける」(23.6%)、「続けていくのは、やや難しい」(3.7%)、「続けていくのは、かなり難しい」(3.2%)となっている。

この結果、今後も働きながら介護を続けていくことが『難しい』(「続けていくのは、やや難しい」+「続けていくのは、かなり難しい」と考える人の割合は6.9%を占めている。

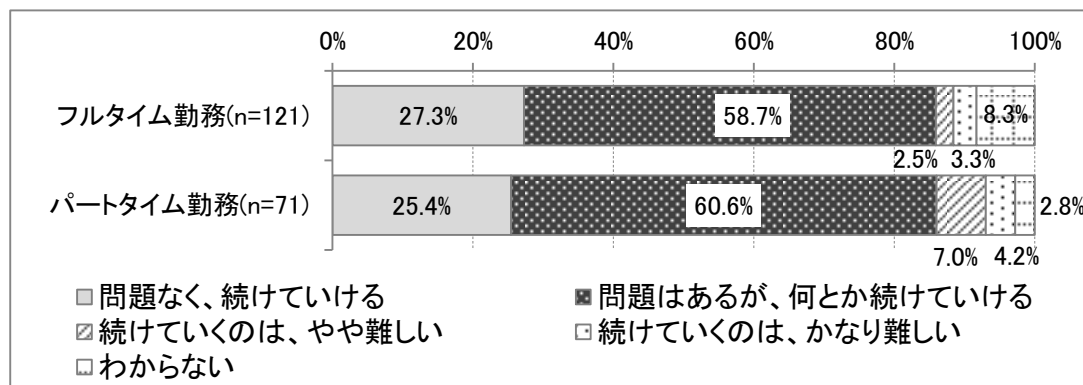
図表－35 今後の介護継続意向



第2章 調査結果

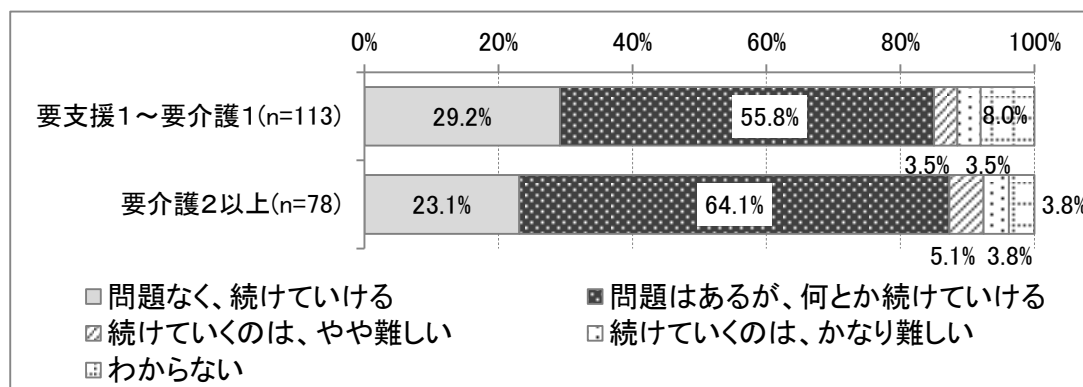
介護者の就労状況別にみると、フルタイムに比べてパートタイムの方が、『難しい』（「続けていくのは、やや難しい」＋「続けていくのは、かなり難しい」）と考える人の割合がやや高い。

図表－36 介護者の就労状況別 今後の介護継続意向（％）



要介護度別にみると、重度であるほど『難しい』（「続けていくのは、やや難しい」＋「続けていくのは、かなり難しい」）と考える人の割合がやや高い。

図表－37 要介護度別 今後の介護継続意向【フルタイム勤務＋パートタイム勤務】（％）

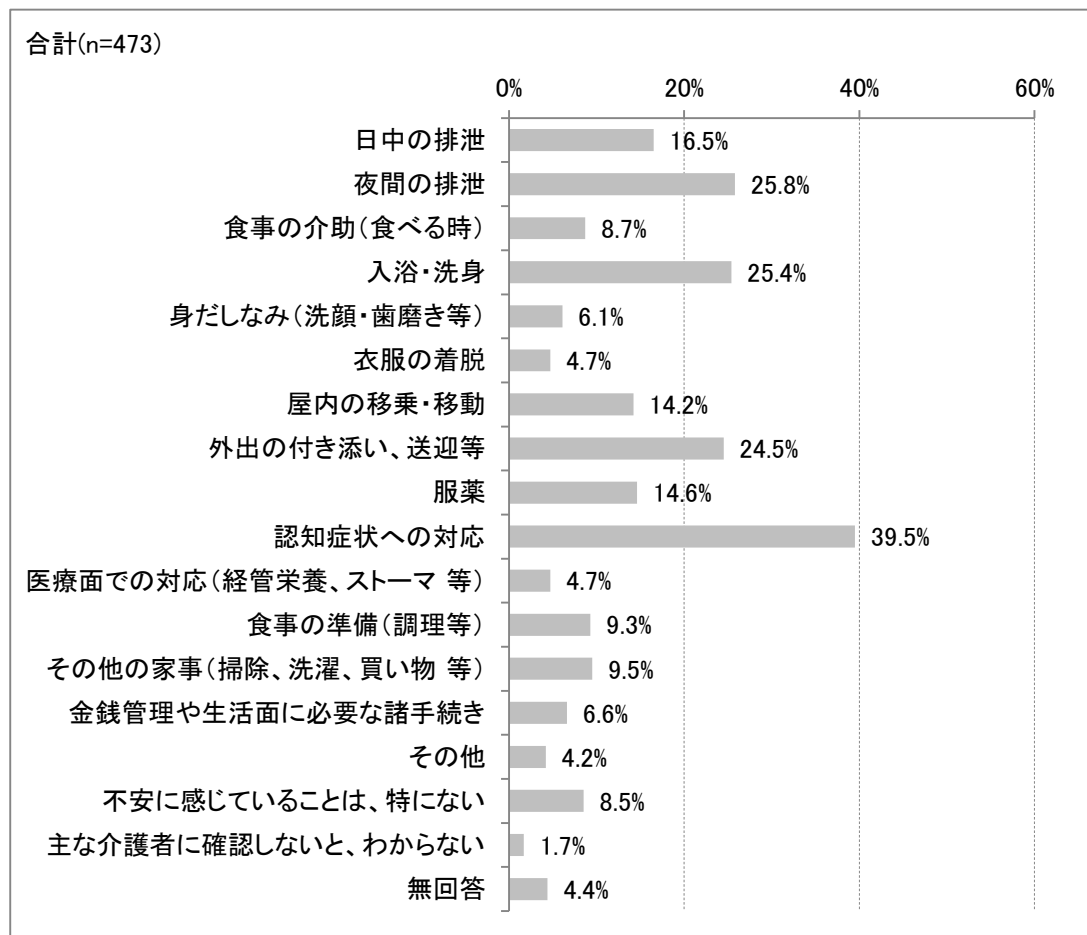


(5) 主な介護者が不安に感じる介護

B 票問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

主な介護者が不安に感じる介護では、「認知症状への対応」（39.5%）が最も多く、次いで「夜間の排泄」（25.8%）、「入浴・洗身」（25.4%）「外出の付き添い、送迎等」（24.5%）となっている。

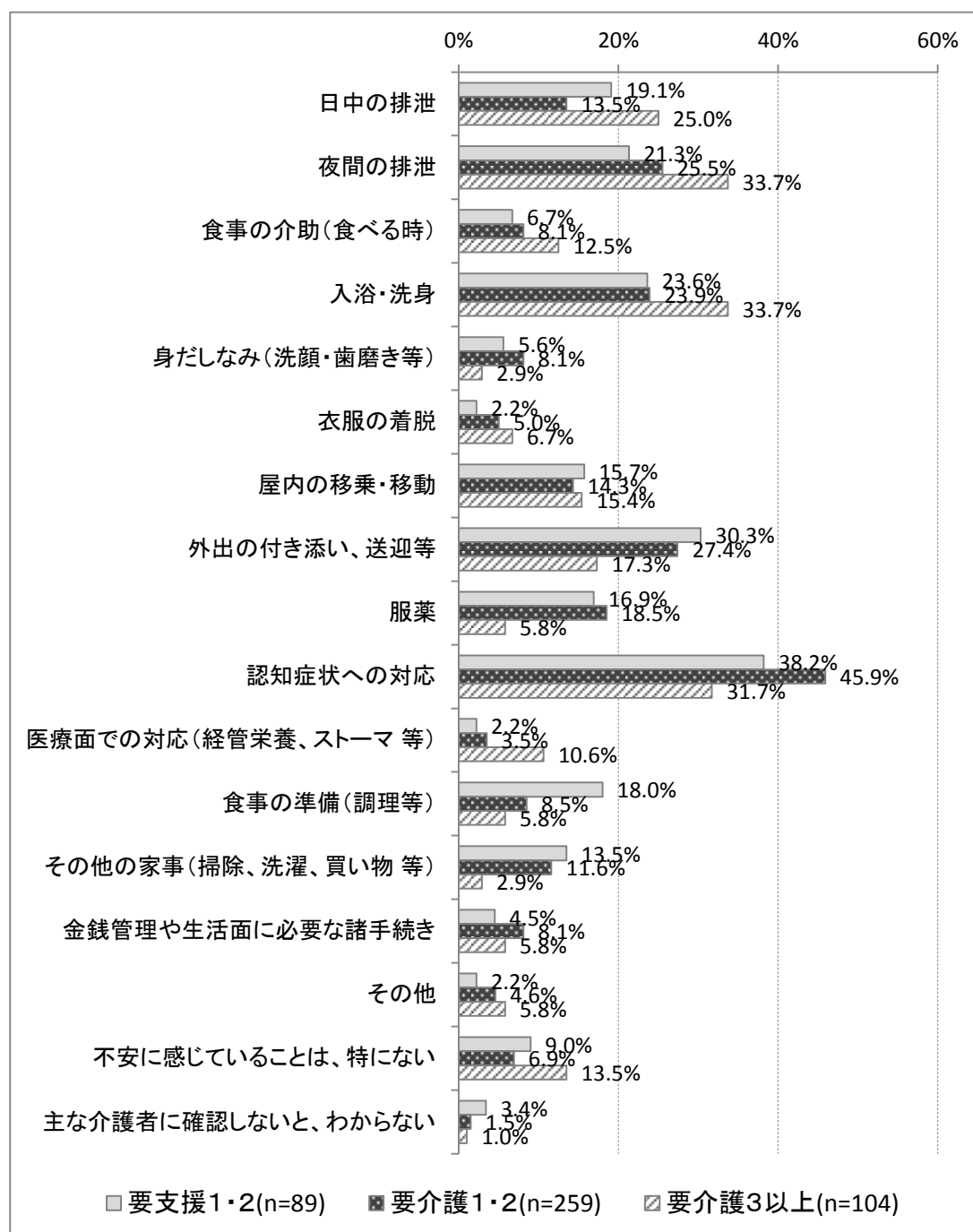
図表－38 主な介護者が不安に感じる介護



第2章 調査結果

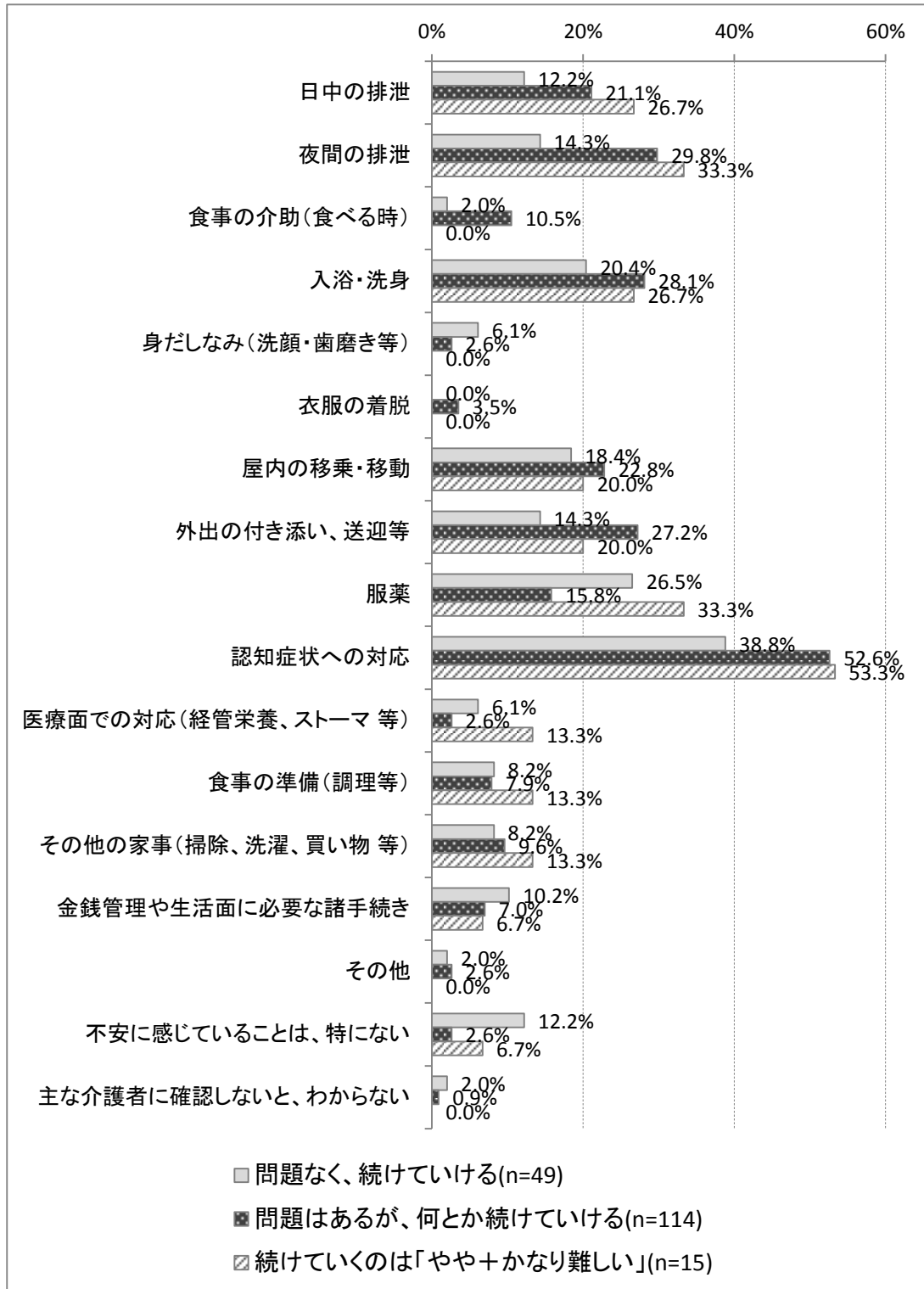
要介護度別にみると、「外出の付き添い、送迎等」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」は要介護度が軽度であるほど、介護者が不安を感じる割合が高い。一方、「夜間の排泄」「入浴・洗身」「衣服の着脱」「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」は要介護度が重度であるほど、介護者が不安を感じる割合が高い。

図表-39 要介護度別 主な介護者が不安を感じる介護（％）



介護継続意向別にみると、「日中の排泄」「夜間の排泄」「認知症状への対応」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」は、介護を続けることが難しいと考える人ほど、不安を感じる割合が高い。

図表-40 介護継続意向別 主な介護者が不安を感じる介護（%）



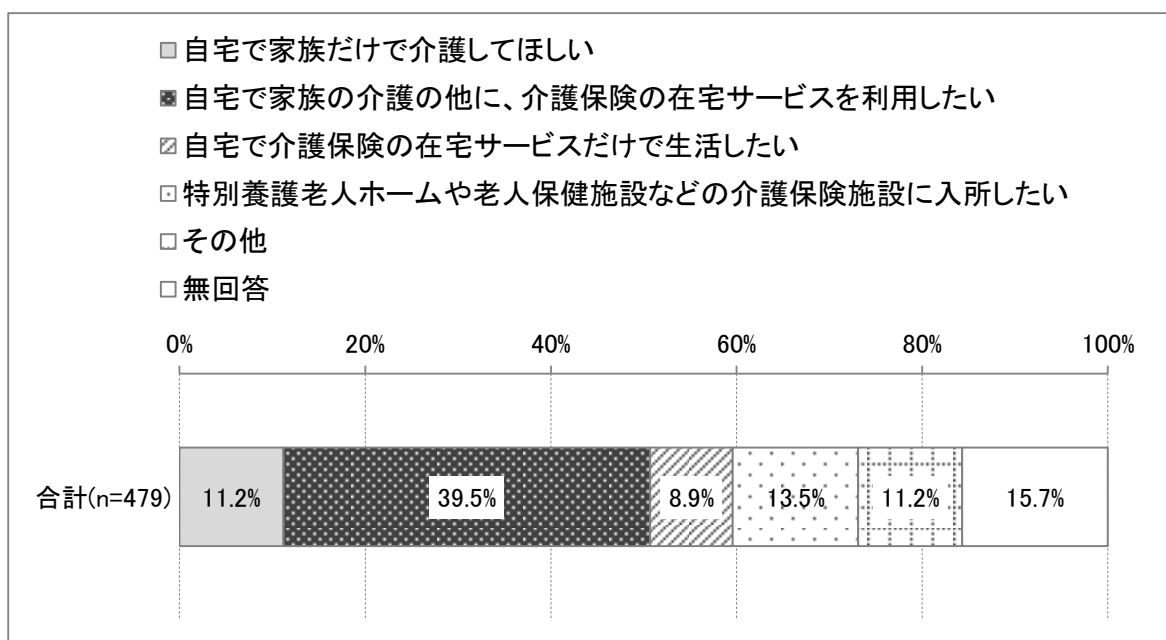
4. 市独自質問（今後の介護希望・終末期について）

(1) 今後の介護希望について

B票問6 あなたは今後どのように介護してほしいと思いますか。（1つを選択）

今後の介護希望では、「家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい」（39.5%）が最も多く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などに入所したい」（13.5%）、「自宅で家族だけで介護してほしい」（11.2%）、「自宅で介護保険の在宅サービスだけで生活したい」（8.9%）となっており、在宅で何らかの介護を希望する人は59.6%となっている。

図表－41 今後の介護希望

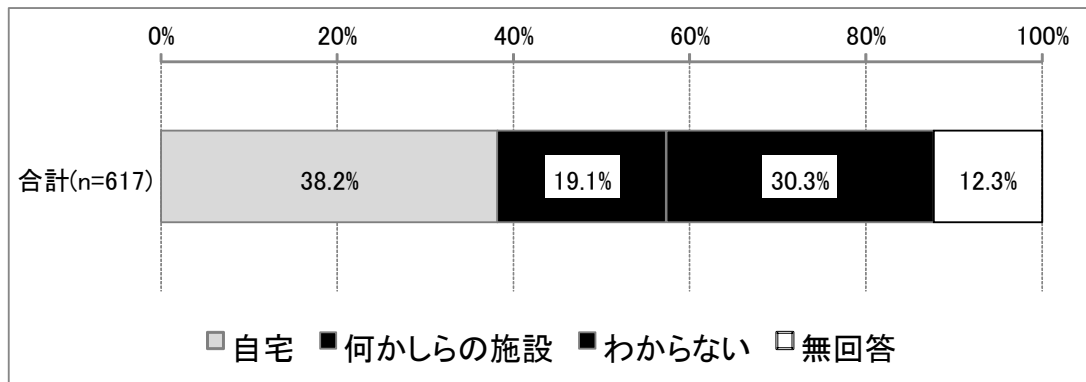


(2) 最期をどこで迎えたいか

B 票問7 あなたは、ご自分が病気などで最期を迎えたとしたら、どこで迎えたいですか
(1つを選択)

最期をどこで迎えたいかについては、「自宅」(38.2%)が最も多く、次いで「わからない」(30.3%)、「何かしらの施設」(19.1%)となっている。

図表-42 最期をどこで迎えたいか

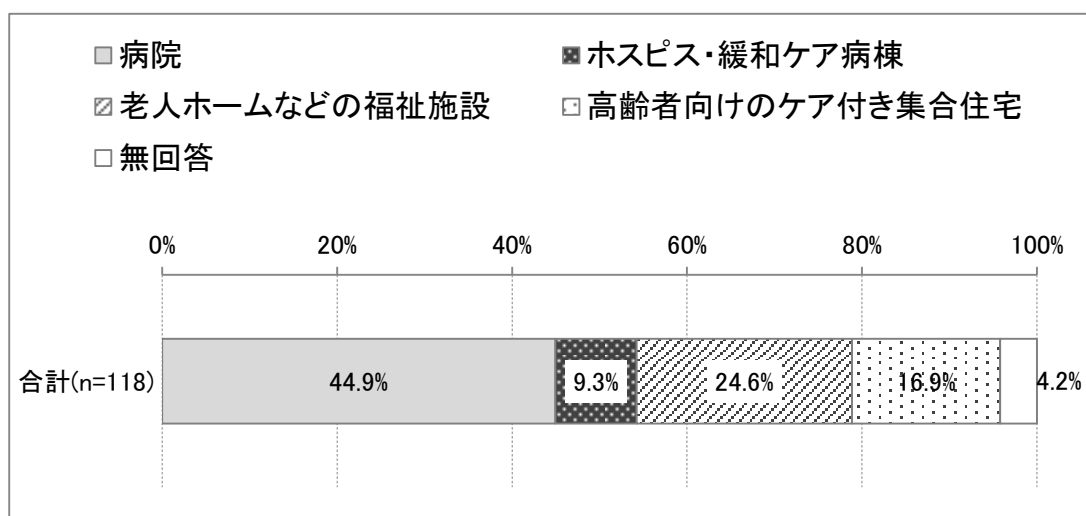


(3) どのような施設で最期をどこで迎えたいか

B 票問7で「2.」と回答した方にお伺いします。
B 票問7-2 どのような施設ですか。(1つを選択)

施設で最期を迎えたい人が、どのような施設で迎えたいかについては、「病院」(44.9%)が最も多く、次いで「老人ホームなどの福祉施設」(24.6%)、「高齢者向けのケア付き集合住宅」(16.9%)、「ホスピス・緩和ケア病棟」(9.3%)となっている。

図表-43 どのような施設で最期を迎えたいか



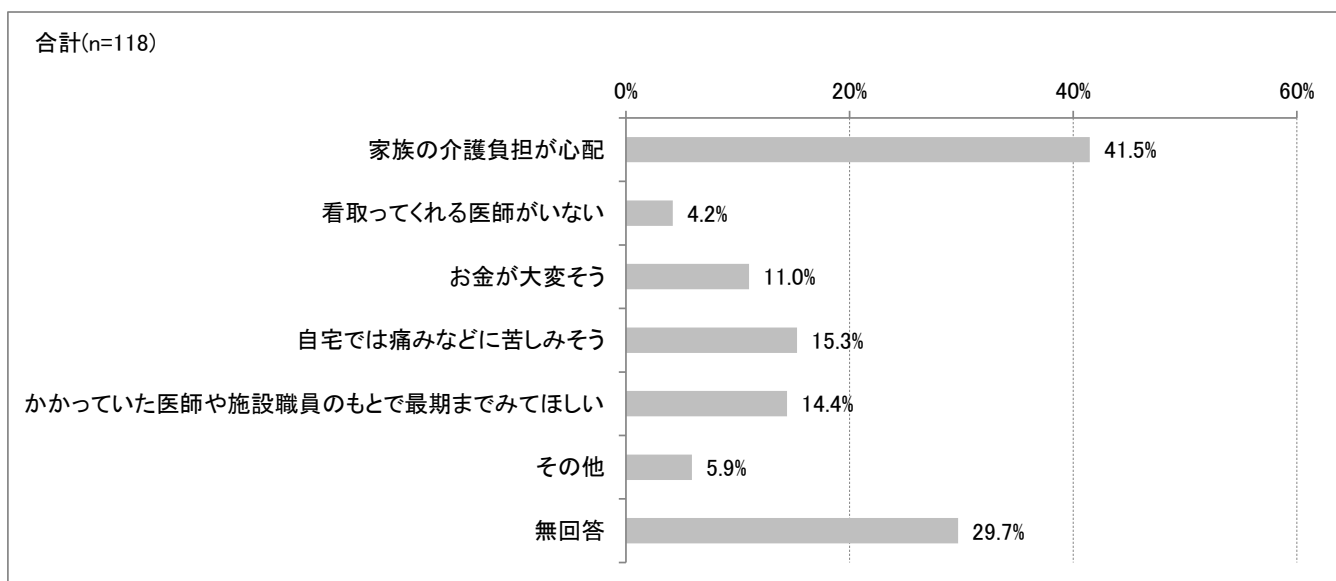
(4) 施設を選択した理由

B票問7で「2.」と回答した方にお伺いします。

B票問7-3 施設を選択した理由はなんですか。(複数選択可)

施設で最期を迎えたい人が、施設を選択した理由については、「家族の介護負担が心配」(41.5%)が最も多く、次いで「自宅では痛みなどに苦しみそう」(15.3%)、「かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい」(14.4%)、「お金が大変そう」(11.0%)、「看取ってくれる医師がいない」(4.2%)となっている。

図表－44 施設を選択した理由



第3章 調査票

1. 手法 I (訪問)

第8期

訪問

飯塚市在宅介護実態調査
【調査票】

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、5月29日(金)までにご提出ください。

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄)				
3. その他				
4. 性別 (男性 ・ 女性)				

飯塚市 高齢介護課 総務係

_____ 圏域

同意書

飯塚市長 殿

「在宅介護実態調査」に係る要介護認定データの活用等に係る同意書

私は、「在宅介護実態調査」に係る要介護認定データ（認定調査、介護認定審査会のデータ）の活用について、以下の事項を確認のうえ、同意します。

記

■ 要介護認定データの利用目的について

要介護認定データ（認定調査、介護認定審査会のデータ）は、要介護認定及び本市における高齢者等支援施策の検討の際の基礎資料とすることを目的に使用し、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

本人の許可なく、上記以外の使用は致しません。

■ アンケート調査の回答内容の取扱いについて

アンケート調査でご回答頂いた内容（被保険者番号を含む）は、集計・分析を委託する業務委託会社に預託しますが、情報は適切に管理させていただきます。

■ 情報の活用について

飯塚市が実施する「在宅介護実態調査」を認定調査員が作成するにあたり、当該認定調査員_____が把握している私及び主たる介護者に関する情報を活用すること。なお、この情報は、本人の許可なく、目的以外の使用は致しません。

以 上

令和 年 月 日

<本人>（ご署名）

住 所 _____

氏 名 _____ 印

（代筆者氏名） _____ （続柄） _____

<主たる介護者>（ご署名）

住 所 _____

氏 名 _____ 印

飯塚市在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号[_____]

【性別： 男性 女性】

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. 調査対象者のケアマネジャー |
| 5. その他 | |

A票 調査員が、聞き取りや把握している情報により記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. ない | } |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない | } |
| 3. 週に1～2日ある | |
| 4. 週に3～4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

問8(裏面)へ

問3～問13へ

問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く) | 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した | 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 6. わからない |

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員に調査してください。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 利用していない | |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
2. 心疾患(心臓病)
3. 悪性新生物(がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患(透析)
6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7. 膠原病(関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病(パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)
14. その他
15. なし
16. わからない

問12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

● 問13で「2.」を回答した場合は、問14も調査してください。

問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

● 問2で「2.」～「5.」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

B票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|-----------------------|---|---------|
| 1. フルタイムで働いている | } | 問2～問5へ |
| 2. パートタイムで働いている | | |
| 3. 働いていない | } | 問5(裏面)へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他 | 10. 特になし |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つを選択)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

⇒ 皆様、裏面へお進みください

● **ここから再び、全員の方にお伺いします。**

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他 | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問6 あなたは、今後どのように介護してほしいと思いますか。(1つを選択)

1. 自宅で家族だけで介護してほしい
2. 自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい
3. 自宅で介護保険の在宅サービスだけで生活したい
4. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい
5. その他()

問7 あなたは、ご自分が病気などで最後を迎えるとしたら、どこで迎えたいですか(1つを選択)

1. 自宅
2. 何かしらの施設
3. わからない。

問7-2 問7で「2. 」と回答した方にお伺いします。どのような施設ですか。(1つを選択)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 病院 | 2. ホスピス・緩和ケア病棟 |
| 3. 老人ホームなどの福祉施設 | 4. 高齢者向けのケア付き集合住宅 |

問7-3 問7で「2. 」と回答した方にお伺いします。施設を選択したい理由はなんですか。

(複数選択可)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 家族の介護負担が心配 | 2. 看取ってくれる医師がいない |
| 3. お金が大変そう | 4. 自宅では痛みなどに苦しみそう |
| 5. かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい | |
| 6. その他() | |

高齢者福祉や介護保険について、ご意見・ご要望がございましたら自由にご記入ください。

回答者に○をつけてください。(本人 家族 その他)

--

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

2. 手法Ⅱ（郵送）

飯塚市在宅介護実態調査

【調査票】

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、6月12日(金)までに投函してください。

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入				
(あて名のご本人からみた続柄)				
3. その他				

飯塚市 高齢介護課 総務係

はじめに

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から飯塚市の介護保険事業にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

飯塚市では、令和2年度に予定している高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定の基礎資料とするため、市内にお住まいの要支援・要介護認定者の方に対し、アンケート調査をお願いすることとしました。

これは「適切な在宅生活の継続のためにどのようなサービスが必要であるか」を把握するため、厚生労働省が示した調査項目・方法に準拠して実施するものです。

対象者は、令和2年3月末時点において、市内に居住する要支援・要介護認定者の方のうち、400名を無作為に抽出しております。

なお、収集した個人情報は、飯塚市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱いますこととお約束いたしますので、ご同意の上、調査にご協力くださるようお願い申し上げます。

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く) | 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した | 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 6. わからない |

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員の方にお伺いします。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 利用していない | |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
2. 心疾患(心臓病)
3. 悪性新生物(がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患(透析)
6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7. 膠原病(関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病(パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障がいを伴うもの)
14. その他
15. なし
16. わからない

問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

● 問 13 で「2.」を回答した人のお伺いします。

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

● 調査対象者(あて名ご本人)がご家族やご親族から介護を受けている方 ⇒ 次頁の B 票へ
(A 票問 2 で「2」～「5」と回答された方)

● 上記以外の方 ⇒ 最終頁(高齢者福祉や介護保険についてのご意見・ご要望)へ

B票 主に介護者について、お伺いします

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|-----------------------|---|--------|
| 1. フルタイムで働いている | } | 問2～問5へ |
| 2. パートタイムで働いている | | |
| 3. 働いていない | } | 問5へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他 | 10. 特にない |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つを選択)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

● **ここから再び、全員の方にお伺いします。**

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他 | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

● **ご本人様について、お伺いします。**

問6 あなたは、今後どのように介護してほしいと思いますか(1つを選択)

1. 自宅で家族だけで介護してほしい
2. 自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい
3. 自宅で介護保険の在宅サービスだけで生活したい
4. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい
5. その他()

問7 あなたは、ご自分が病気などで最後を迎えるとしたら、どこで迎えたいですか(1つを選択)

1. 自宅
2. 何かしらの施設
3. わからない

問7-2 問7で「2. 」と回答した方にお伺いします。どのような施設ですか(1つを選択)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 病院 | 2. ホスピス・緩和ケア病棟 |
| 3. 老人ホームなどの福祉施設 | 4. 高齢者向けのケア付き集合住宅 |

問7-3 問7で「2.」と回答した方にお伺いします。施設を選択したい理由はなんですか。

(複数選択可)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 家族の介護負担が心配 | 2. 看取ってくれる医師がない |
| 3. お金が大変そう | 4. 自宅では痛みなどに苦しみそう |
| 5. かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい | |
| 6. その他() | |

高齢者福祉や介護保険について、ご意見・ご要望がございましたら自由にご記入ください。

回答者に○をつけてください。(本人 家族 その他)

--

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。